

3

0480

RA'-0001

0261

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

A 1.0.0.2 (1)

イ ニ ニ ン タ ツ オ モ ア リ タ シ ナ カ ム ラ コ ウ シ	ク チ ニ ム カ ウ ヤ ウ テ ハ イ チ ユ ウ ナ ル ニ ツ キ ミ ヤ ア ラ カ シ メ シ レ	イ ビ ヨ ウ シ ヤ ハ マ ツ	ケ ウ ハ ツ タ イ セ ゴ	ケ ウ ト ヘ キ タ リ ト ウ ホ ウ ノ ア ン ナ イ ニ ヨ リ カ	ウ 「 レ ン ゴ ウ コ ク サ イ コ ウ シ レ イ ブ	ム キ ヨ ツ チ ヨ ウ カ ン	ト ウ キ ヨ ウ ト 「 ガ イ ム シ ヨ ウ 「 シ ユ ウ セ ン ヲ カ ン ム ク ニ ハ キ キ ウ キ	イ リ 「 「 「 ケ ウ ト 「 オ カ 「 コ ニ	三 六 四 ト ウ タ ナ
---	--	---	--------------------------------------	--	--	---	--	--	---------------------------------

0482

軍政 報告

22 Sept 45

MEMO FOR MUNSON:

1. A group of 12 officers and 6 enlisted men, of the Atomic Bomb Medical and Scientific Party, will proceed to Hiroshima, landing at Iwakuni Airfield at _____ Hours, September 1945.

2. Following arrangements and facilities are requested:

- a. Reception at Airport, and guide, safe conduct, etc.
- b. Billets (in this connection, it is understood that tentative arrangements have been made to quarter this group at UJINA Temporary Military Hospital).
- c. Party will bring their own food, but will require pure water and facilities for preparing and cooking.
- d. Party is shipping 4 Jeeps by rail -- no transport'n needed.

3. Please hold this memorandum in suspense, advising the Japanese that above facilities will be required at a date to be designated in the near future. This party is now at Zamboanga, P.I., and as soon as they arrive I will furnish you the date and hour of arrival at Iwakuni. It is expected that they will leave Atsugi for Hiroshima on the day following their arrival from Zamboanga.

Allen ALLEN

原簿より
事務室印
2/24
10.30

Please set up with liaison people at Hiroshima and will notify date later - probably about 25th or 26th

0481

RA'-0001

0262

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

A/10.0.2-1

發信用執務用	主信	甲	乙	丙	丁	備考	
	左	3					(特急)

文書課長

文書課發送日 昭和廿一年貳月壹日

主 終戦總務部長

管 終戦總務部 第九三號

任 新海軍(海軍) 昭和二十一年一月二十六日起草

淨書 七

正校(原稿)

(淨書)

別紙

21.1.28 終戦總務部 秘書課

先付送寫	受 横濱、横須賀、川口、札幌、大阪、吳、名古屋、京都、佐賀、鹿屋、福岡(名事務局)	信 長崎(出張所)	名 人 吉田 總務	名 件 録 記 未才八軍將校ノ旧才六軍管下監察ニ関スル報告書送付ノ件 未才八軍ノ於テ才六軍地域ヲ接收セル機会ニ朝海 總務部才一課長ヲ才八軍將校ト同行セシメ大阪
------	---	-----------	-----------	--

28-7 0484

A/10.0.2-1

奥山様
松第三號

昭和二十年十一月八日

在松山 愛媛縣廳内 終戦連絡事務局

連絡官 伊藤 憲三

終戦連絡事務局
總裁 見玉 謙次 殿

四國進駐軍司令官ノ各地視察ニ関スル件

四國進駐軍司令官、ウヰトラ、少將ハ幕僚十數名ヲ伴ヒ十一月六日松山ヲ出發、徳島、高松及善通寺ノ各地ヲ歴訪シ武器軍需品ヲ引継狀況及一般調査ヲ行ヒ十一月八日松山ニ歸還セリ

右報告申進ス

7-1-1 音 目 文 書

0483

RA'-0001

0263

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

A. 1.00.2-1

終戦
総務課
一課

米第八軍將校ト舊第六軍管下視察ニ關スル件

終戦連絡中央事務局總務部
朝海第一課長

0486

公 信 案

（別添報告書其ノ他送付ノ事）

報各書ノ取扱ニ付テハ明白ナル理由ニ依リ特ニ注意アリ云

（嚴重ニ事）

御見込ニ依リ貴局所在地府縣廳ニ転送アリ或高本

右報告書ハ二部送付スルニ付一部ハ貴局用トシ他ノ一部ハ

テモ總裁ヨリ閣僚大臣ニ一般的ニ連絡シテアリ

ニ於テ処分ヲ要スル事項アルニ付御注意アリ云（東京ニ於

右報告書中ニハ直接貴局ニ關係スル部分アリ或ハ各地方廳

御参考迄送付ス

吳、福岡、佐在保方面ヲ視察セシメタルガ別紙視察報告書

0485

RA'-0001

0264

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

ラ主任務ト必得タリ
 尙各地ニ於ケル運送會議ニ於テ繰返シ採上テヤタル問題アリ
 モ、米軍方何ノ問題ニ重點ヲ置キ活カセテ報告スル意味台ヨリ
 重復ヲ厭ハズ記載シアリ
 運送會議ニ於テ論議セラレタル問題ハ連絡事務局ハ勿論、内務
 厚生、司法、運輸、商工、農林各省及地方廳等ニ關係シ活リ、
 處分著ハ注意ヲ要スル事項アルニ付行キ速ヒテ起シ將來問題ヲ
 生スルコトナキ様關係方面ニ於テ急速ニ御措置相願度
 向本報告書ノ取扱ニ付テハ明白ナル理由ニ依リ特ニ注意アリ度

0488

第一、米第八車ニ於テ第六車地域ヲ接收セル機會ニ依命第八車將
 校ト同行シ大坂、吳、福岡、佐世保方面ヲ視察セルガ、右ニ關
 シ左記ノ通り報告ス
 向一行ハ Col. Ballard, Maj. Bradbury (勞務擔當) Lt. Ludwig
 Maj. Sunderville(車醫) Cap. Gray (商工業擔當) Lt. Rhodes (連絡)
 (價格及配給擔當) Lt. Orcutt (漁業擔當) Lt. Rhodes (連絡)
 Lt. Yamagata (連絡) 外從卒一名ナリ
 一行ハ一月十四日夜東京發同月二十日横濱着僅々六日ノ視察ナ
 リシヲ以テ學日ナク、全部夜行車ニ依リ一個所三十四時間以上
 滞在セルハ福岡ノミナリ、朝車團若ハ師團司令部所在地ニ到着
 シ、午前中ハ打台會議、午後八附近ノ産業施設、内務省ニ引渡
 サレタル舊日本軍所有資材引取ノ狀況等ヲ視察セリ
 辛ニ本官ハ各地ニ於ケル米車連絡會議ニ同席ヲ許サレタリ、本
 報告ハ右連絡會議ノ内容ニ關スルモノナル處、或ハ何故ニ新ル
 議論ニ對シ反駁ヲ行ハザリシヤト疑問ヲ生ズル部分モ有之ベキ
 處、會議ハ飽返モ米車内部ノ連絡會議ニシテ日米ノ會議ニハ非
 ザル點ヲ御了解アリ度
 明白ナル誤謬若ハ誤解ニ對シテハ會議ノ席上本官ヨリ發言ヲ求
 メ説明シ置キタルモノ、右ハ例外ニシテ本官トシテハ會議前ニ問
 題トナルベキ事項ニ關シ「バライド」大佐ヘノ注文ヲ行フコト

0487

第四、十七日下關市ニ於テハ神戸製鐵所ニ就キ同工場ノ轉換狀況ニ
ヲ視察シ八幡ニ於ケル米軍責任者ヨリ日本軍武器ノ處分狀況ニ
付左ノ通り八幡鐵廠ノ入居ル由一八幡全州ノ武器一
リ約一萬餘ト云フ處理シ居ル佐世保ノ電氣一フア州ノ武器一
クラツプヤ(三)門司附近ニ沈没シ居ル日本軍艦ノ一ス
使用セザルヤ(四)居レヤ(五)會社側知ラズ(四)製鐵所ニ於ケル
労働問題ハ如何ニシテ居レヤ(六)炭分ニ必要ナル石炭狀況ハ如
何全九州ニ如何ニシテ居レヤ(七)貯炭アリト報告ニ接シ居ル
處此中一州ニハ何程度ハ積ミ出シ得ル状態ニ在リト認ム、日本側
ハ輸送ノ爲引取ニ困難ヲ感シ居ル處貯炭場ヨリ製鐵所迄ノ輸
送ヲ會社側ニ於テ引受ケ得ベキヤ(七)層鐵ヲ品質ニ依リ區分セズ
コミニテ溶解ストノ報告ニ接シ居ルモ右ハ出來上リ民需品ノ品
質ヲ高ムル所以ニ非サル處如何(會社側ヨリ最初ハ然リシモ最
近改メタル所ニ於ケル武器「スクラップ」溶解ノ實狀視察ノ後福
岡ニ向フ

0494

7
(5) 現地將校側ヨリ連絡事務局ノ内容ヲ知リ度シ、服部ニ付テハ
ル以前ハ威信ニ關ス、連絡方法、印刷ノ改良等ニ付テハ現地
度シ、トヨリ中央對ス、注文ハ満足シ、居ル旨述ベ居タリ、
尚ハ英濠軍進駐シ來ルハ本官ノ質問ニ對シ、第十軍團ハ歸國シ、
ト接スベキモ右ノ外日本側トシテハ英濠軍トモ自然接觸ノコ
トナラズ、又接觸ヲ希望ストベタリ、遂ゲ一行ハ第一
右會議本官ハ服部事務局長トモ所要ノ連絡ヲ遂ゲ一行ハ第一
軍團ヨリ特派セラル、又接觸ヲ希望ストベタリ、遂ゲ一行ハ第一
軍團指揮下ニ入ルコトナレリ、一名ヲ吳市ニ立寄り原子爆彈ノ慘
禍ヲ視察セル後同夜下關ニ向ケテ出發セリ

0493

RA'-0001

0268

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

10.

(5) 立建等トモ協議ノ上實際ノ引取ニ付督勵ヒヨ日本ヲ産業的ニ
 石炭ノ所在ガ判明ヒ八幡製鐵所ノ責任者ノ談話ニ依レバ彼等
 大分好轉シ來ルベシ今後三ヶ月後ニハ日本ノ石炭事情
 シ成績ヨシ居レリ石炭増産ニ關シ九州ハ現在相當ノ努力ヲ爲
 モ下ノ必要アリ八幡製鐵所ノ責任者ノ談話ニ依レバ彼等
 石炭ノ所在ガ判明ヒ八幡製鐵所ノ責任者ノ談話ニ依レバ彼等
 大分好轉シ來ルベシ今後三ヶ月後ニハ日本ノ石炭事情
 シ成績ヨシ居レリ石炭増産ニ關シ九州ハ現在相當ノ努力ヲ爲
 モ下ノ必要アリ八幡製鐵所ノ責任者ノ談話ニ依レバ彼等
 石炭ノ所在ガ判明ヒ八幡製鐵所ノ責任者ノ談話ニ依レバ彼等

0496

9.

(4) 的ニ「バ」ヲ作リ九州ニ於テモ仕事ヲ行ヒ居レリ
 (9) 「バ」大佐ヨリ「バ」大佐ヨリ「バ」大佐ヨリ「バ」大佐ヨリ
 (2) 連絡ハ總テ連絡事務局ヲ通ジ、勝手ニヤラザル様ニト注意ア
 (1) 内容十八日午前福岡第三十二師團司令部ニ於テ連絡會議ヲ開催
 日本側ハ極メテ協力的ナルガ地方廳ノ態度ハ如何ニシテ
 於テ指示ノ趣旨ヲ忠實ニ實行セザル場合ハ右ハ日本中央ノ意
 圖ニモ反スル次第ニ付責任者ヲ適當ニ處分スルコトハ日本側
 トシテモ異存ナキ事ナリト述べ、一般連絡狀況ヲ尋不現地軍
 政部「サクサ」少佐ヨリ勞務者供給問題ヲ除キ連絡ハ概ネ
 満足ナリト答フ

0495

RA'-0001

0269

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

モ、日本が自己の當面ノ需要ヲ充足スル程度ノ復興ヲ行フコトハ、支度シ、日本ノ陸海軍ノ保有ル物資中ハ石炭ニモト當リ、右ノ中米ノ需要スル部分ヲ除キ全部日本側ニモ相當スベシ、引渡ニ際シ、四ヶ所ノ拂下ケル場合、全部ノ側ニ引渡スベシ、少量ノ貯炭ヨリ順次完全ニ片附ケ行ケ様注意ノ困難アルベシト述ブ

0497

(6) 輸送問題ニ關シ、大佐ヨリ大阪ニ於テ第一軍團係官ヨリ、車線ノ都合ニテ、大阪ニ於テ第一軍團係官ヨリ、報告ニ接シ、居ル處門鐵管下ノ貨車ヲ越セズ、移動出トノ報始キコトアリ、ヤト確メタルニ對シ、現地軍將校ヨリ、定セルニ付、事情ハ第八軍本部ニ於テ、取調ベク、一方朝海ハ日本側運輸責任者ニ就キ、チエツク、アツク、スベシト「バ」太佐ハ附言セリ、答アリ「バ」大佐ヨリ本件ニ關シ、工場轉換問題ニ付、疑應答アリ「バ」大佐ヨリ本件ニ關シ、テ右ニ依リ、具體的ニ判明スベキ處、更ニ不明ノ點アラバ、其ノ上ニテ、請調セヨト、附言ス、又地方經濟ニ關係アルニ止マル轉換ナラバ、九州ニテ決定シ、支ナキモ、日本全體ニ影響ヲ及ボスガ如キ、轉換ハ第八軍ニ請訓セヨ、何トナレバ、此ノ種産業ニ於テ、生ズベク、右ハ面カラズト述ベタリ、云フコトニ、ナレバ、自然餘剩賠償問題ニ關シ、現地軍將校ヨリ、質問アリタルニ對シ、日本ノ最低經濟充足ニ必要ナル能力以外、去ラレバ、シテモ、一體何ノ施設ガ、何ノ程度取去ラレバ、キヤ判明セズ、不安ヨリ、總司令部ニ急遽決定方頻リニ督促シ、居ルモ未ダ決定シ、非

0498

RA'-0001

0270

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

16.

用石
 申會シ足日鼻タ接ヨ職ヨス塊塊單運依ン昨中
 ニ議積シ本ノルシリ的リル地地車給リト日央
 テ後積積居側先処居總病一帳地地側飛一遊ト塊
 設一預預ルハニ一ル司報一帳本側行機ト同リ塊
 球行於次見ソバ一第部二一帳帳行機トノ決地
 ニ及テ第返必大モニシ后二肥科ノタリ
 車取物トニ物厨ク作十朝辭質問アリ
 生取部食ノ不具資人ハ米石ハ百朝辭質問アリ
 氏部將ノ表タルニ數下却々出サアリ本館シ曹義後本自
 天將表ラニ以テ量及ソルコサアリ本館シ曹義後本自
 妾イ提提出方本官ヨリ所在必安ナルヲ以テ
 胎邊出以數下却々出サアリ本館シ曹義後本自
 二嶺山約本官ヨリ所在必安ナルヲ以テ
 出局直ヨリ所在必安ナルヲ以テ
 長直ヨリ所在必安ナルヲ以テ
 午本自タリ肯定所等ラク
 候本自等ハ米軍
 生等ハ米軍
 飯米軍

0502

15

(11)
 横所サ百ノ針現ノ一斯ル手ス
 濱アザ名指ナ地方法バ場心ル
 ニリザ名指ナ地方法バ場心ル
 於如趣ハ増アリ假校依佐ノ
 テ何ニナリ員タルニ福岡縣
 係措置スベキヤ於テモ縣ニ依
 將校トモ連絡ノ上同答スベキ旨答
 校トモ連絡ノ上同答スベキ旨答
 下モ連絡ノ上同答スベキ旨答
 答スベキ旨答

0501

RA'-0001

0272

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

又現地軍將校ヨリ炭坑ニ於ル勞働向テハ極端ナル事項ニ付改善
 求ムル方法ニ據ルベシト指示アリ

ト連絡シ十分ニ注意ヲ喚起スルモトハ適當ナル事項ニ付改善
 大佐ヨリ其處マテ直接ニ干涉スルヤト尋ネタルニ對シ「バ
 ノアリ、之ガ改善方干渉シ可ナリヤト尋ネタルニ對シ「バ
 佐ヨリ其處マテ直接ニ干涉スルヤト尋ネタルニ對シ「バ

出炭ヲ三菱關係業者ニ消費スル理由ハ高島炭坑ノ如キ比較的非
 率ナル炭坑ニ勞務者ヲ集中スル理由ハ現地米軍トシテ納得
 困難ナルモ縣當局ハ中央ノ指令ニ基キ措置セルモノト
 述ベ「バ「大佐ヨリ本官ヲ顧ミ説明ヲ求メタルニ付本官ヨリ
 縣當局ノ措置ハ三菱關係炭坑出炭ノ炭質ヲ求メタルニ由
 情アラトモ炭質ノ能率良好ナリト炭質等カノ理由ニ依
 採ラレタルモノナルベキ處東京歸來後速カニ内務省ニ依
 ニ質シ同答スベキ旨約シ置ケルモ尙現地軍側將校ヨリ日本
 ハ炭坑勞務者ノ徵用マテ達シ居ルモ徵用ノ上折角教育スル
 此等カ轉業シテハ目的ヲ達シ得ズ非常ノ際ニハ非常ノ措置
 必等ナルヲ以テ數ヶ月ト云フガ如キ期限ヲ限リ炭坑勞務者
 炭坑ニ「フリ「ス「ト「コ「ト「案「ル「バ「處「中「央「ヨリ「右「ハ
 何ニ思考セ「ル「ス「ト「コ「ト「案「ル「バ「處「中「央「ヨリ「右「ハ
 ス「ト「コ「ト「案「ル「バ「處「中「央「ヨリ「右「ハ
 ヨリ「ス「ト「コ「ト「案「ル「バ「處「中「央「ヨリ「右「ハ
 何等通報ヲ受ケ居ラザル處トシテハ現地軍將校ヨリ「バ
 官ノ意見ナリヤト尋ネタルニ對シ「バ
 又現地軍將校ヨリ炭坑ニ於ル勞働向テハ極端ナル事項ニ付改善

(6) 更ニ日本軍醫ハ未ダニ部内ニ於テ中尉等ノ需要ニ應ズ
 テ呼稱シ合ヒ歸選軍人ノミノ療養ニ當リ民間ノ需ニ應ズ
 川柳病舎ヲ引例大村海軍病院ノ如キモ一七〇〇ノ
 醫療品ニシテ倉庫ニ發見セリト述ベタルニ付一七〇〇ノ
 厚生問題ニ關シ九州ノ一般ノ月支シ得ル程度ノ保
 ハ本件ヲ重視スルニ付一七〇〇ノ月支シ得ル程度ノ保
 理的價格ヲ決定スルニ付一七〇〇ノ月支シ得ル程度ノ保
 ラ此等物資ノ騰貴ハ目モ鮮モノアリリング・ブライ
 近官ト會見シ魚類ノ他生鮮食品ノ價格ニ付一七〇〇
 次官ト會見シ魚類ノ他生鮮食品ノ價格ニ付一七〇〇
 シ統制ヲ本司令官ノ意向ニ合致スルベキモノナル
 ノ價格ノ無制限ナル上阻セヨリ從來擔當官ハ米兵士
 業ヲ行フガ如キ状態ハ勿論支ナシト述ブ在ラザル旨
 シシ行フガ如キ状態ハ勿論支ナシト述ブ在ラザル旨
 業ヲ行フガ如キ状態ハ勿論支ナシト述ブ在ラザル旨

0508

(3) 指令違反問題ニ關シ「大佐ヨリ之ガ監視ハ軍政部ノ責任
 ナリ違反若ハ懈怠アラバ地方廳ニ報告スベシ」是正ヲ求メヨ非協
 具的實例中央ハ極メテ協力ナリト述ブ、適當ニ措置スベ
 ク日本側中央ハ極メテ協力ナリト述ブ、適當ニ措置スベ
 労働問題ニ關シ「大佐ヨリ從來ハ占領軍ノ爲ニ勞務者
 確保スルコトガ軍政部ノ重大責任ナリシモ右ノミニテ足
 ト爲スベカラズ總司令部ノ最近日本ニ於テ調停委員會ノ設置
 レタル任務ナリト知ルベシ之ニ信テ於テ調停委員會ノ設置
 ナ見タルモ勞務何レモ加増スベカラザルニテ一カウセル
 勞資ノ何レモ加増スベカラザルニテ一カウセル
 與フルコトハ差支ナク、米軍ガ本問題ニ付一カウセル
 ルレナルコトハ差支ナク、米軍ガ本問題ニ付一カウセル
 カ得ル處アルベシ吾人ハ今ヤ自由ナリト云フガ如キ單純ナル
 考ヘ方ニ於テ勞務者ハ五十年六十年ヲ要シテソノ地位ヲ取
 米國ニ於テ勞務者ハ五十年六十年ヲ要シテソノ地位ヲ取
 レルモノナル處日本ハ一年ニシテ團體交渉權ヲ賜ル
 獲得セル點ニ注意スルモ一責任ノ方面ハ願ミラザル
 軍ハ此點ノ注意ヲ受ストモ一責任ノ方面ハ願ミラザル

0507

消シ或ハ全ク一ルインセラレ居ル事實ヲ紙上報告ノミニ
 シ居ル内務大臣商工大臣等ハ承知シ居ラザルベキナ
 モ自分ノ爲念何ノ数量ノ物寄方内務省ニ引渡サレ
 上ハ更ニ爲念何ノ数量ノ物寄方内務省ニ引渡サレ
 一ハレ居ルカト各軍ニ對シ報告方令テハ日本側ニ
 セラレ居ルコトスベキ處結果如何ニ依リ向本官ハ
 賢官ニモ迎報スベキ處結果如何ニ依リ向本官ハ
 ラ發スルコトナルベシト述ベタリ向本官ハ短時間ナ
 モ河原事務所トシテモ事務打合ヲ遂ゲタリ向本官ハ
 付テハ現地中トシテモ事務打合ヲ遂ゲタリ向本官ハ
 勤シ最近福岡ニ轉動セル一ナインス大尉ヨリ聽取
 團ニ代リ第二師團移動後第二師團ハ米軍ノ便前ハ
 嚴格ナル實施ニ在リト言明シ居ル由ニテソノ便前ハ
 イ格ナル實施ニ在リト言明シ居ル由ニテソノ便前ハ

床アルニ二〇名ヲ收容シ居ルノミナリト述ベタリ、依テ本
 官ヨリ醫藥材料若ハ醫師ノ數ニ制限アリト能力マデ收容シ得ザ
 ルニ非ルカ此ノ邊ノ事情ヲ取調ベタルガ斯ル處ニ路ハ存在セズ本
 件ハ地方ニ於テモ問題トシテ探上グル心算ナリト述ベタルニ
 付本官ヨリモ厚生省ノ注意ヲ喚起シ中央ニ於ケル取調ノ結果
 ハ窮八軍ニ報告スベキ旨約セリ

RA'-0001

0276

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

28

ノハ障碍ガ必ズシモ「ト」ラツク「ク」ノ難ノミシニモ右ガ早急ニ行カ
スモ「ト」ト思考ス、如キ諸措置ノ改善ハ根本ナルモ「ト」ト勿論本案ハ行
ヒ得ストセバ、次に寧ろ多少ノ不都合ヲ生ズルにモ「ト」ト萬々ナルベキモ現
完全ニハ食糧、衣料、速度等シキ方法ニ於テ中央ノ指令ニ從テ系統別
シ、完全ニ食糧、衣料、速度等シキ方法ニ於テ中央ノ指令ニ從テ系統別
ト認ムル結果、取リ而モ急遽ニ引取ル得ルモ、地方長官ニ於テ如
大阪ニ於テ内務省調査局係官ヨリ得ルモ、迅速ニ行動シ得ルガ
キ、大引取ノ依リテハ、利益ハ刺戟ニシテ、迅速ニ行動シ得ルガ
ニ大引取ノ依リテハ、利益ハ刺戟ニシテ、迅速ニ行動シ得ルガ
ノ難シク、大阪府廳ニ於テ、米穀、食料、衣料等ノ統制力ハ、何等モ
シテ、大阪府廳ニ於テ、米穀、食料、衣料等ノ統制力ハ、何等モ
措置ヲ考ヘ、大阪府廳ニ於テ、米穀、食料、衣料等ノ統制力ハ、何等モ
アリ、大阪府廳ニ於テ、米穀、食料、衣料等ノ統制力ハ、何等モ
品、倉庫ニ侵入シ、米穀、食料、衣料等ノ統制力ハ、何等モ
ニテ、大阪府廳ニ於テ、米穀、食料、衣料等ノ統制力ハ、何等モ
ニテ、大阪府廳ニ於テ、米穀、食料、衣料等ノ統制力ハ、何等モ

0514

27

モ、問題ハ說明シテ先方ガ納得セバ、可ナリト謂フニ、ハ非ズ
テ、在リ、斯ガ存在シテ先方ガ納得セバ、可ナリト謂フニ、ハ非ズ
點、在リ、斯ガ存在シテ先方ガ納得セバ、可ナリト謂フニ、ハ非ズ
ニ、在リ、斯ガ存在シテ先方ガ納得セバ、可ナリト謂フニ、ハ非ズ
狀、在リ、斯ガ存在シテ先方ガ納得セバ、可ナリト謂フニ、ハ非ズ
而シテ、大阪府廳ニ於テ、米穀、食料、衣料等ノ統制力ハ、何等モ
益、在リ、斯ガ存在シテ先方ガ納得セバ、可ナリト謂フニ、ハ非ズ
米、在リ、斯ガ存在シテ先方ガ納得セバ、可ナリト謂フニ、ハ非ズ
コト、在リ、斯ガ存在シテ先方ガ納得セバ、可ナリト謂フニ、ハ非ズ
ヘ、在リ、斯ガ存在シテ先方ガ納得セバ、可ナリト謂フニ、ハ非ズ
要、在リ、斯ガ存在シテ先方ガ納得セバ、可ナリト謂フニ、ハ非ズ
セ、在リ、斯ガ存在シテ先方ガ納得セバ、可ナリト謂フニ、ハ非ズ
モ、在リ、斯ガ存在シテ先方ガ納得セバ、可ナリト謂フニ、ハ非ズ
シ、在リ、斯ガ存在シテ先方ガ納得セバ、可ナリト謂フニ、ハ非ズ
作、在リ、斯ガ存在シテ先方ガ納得セバ、可ナリト謂フニ、ハ非ズ
熱、在リ、斯ガ存在シテ先方ガ納得セバ、可ナリト謂フニ、ハ非ズ

0513

RA'-0001

0278

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

30

ノルニ止マシムルヲ以テ逐次規模ヲ給少スル一河原局長同意見等
 熊下官ニ適シテ佐世保モ単ニ一設置スルハ出所ニ
 政機關トシテ在福岡ノ必要アルベク申入レ置キ
 留米ニ新ニ相建メテ運送機關ヲ設置シ但シ久留米ハ
 大分ヲ管轄セシメ鹿島ニ駐在スルニテハ
 キ長崎ヲ管轄セシメ鹿島ニ駐在スルニテハ
 ラ置キ福岡ノ山ノ管轄セシメ鹿島ニ駐在スルニテハ
 ニハ確定シ居ラザリキ久留米ノ下ニ福岡ニ由テハ
 ハ佐世保ナルモ軍政ノ下ニ福岡ニ由テハ
 ラ指揮スルコトナレリ即チ九州全ノ軍政ヲ
 指揮スルコトナレリ即チ九州全ノ軍政ヲ

0516

29

ノ接ノ支下ニ置キ政機關トシテ在福岡ノ必要アルベク申入レ置キ
 熊下官ニ適シテ佐世保モ単ニ一設置スルハ出所ニ
 政機關トシテ在福岡ノ必要アルベク申入レ置キ
 留米ニ新ニ相建メテ運送機關ヲ設置シ但シ久留米ハ
 大分ヲ管轄セシメ鹿島ニ駐在スルニテハ
 キ長崎ヲ管轄セシメ鹿島ニ駐在スルニテハ
 ラ置キ福岡ノ山ノ管轄セシメ鹿島ニ駐在スルニテハ
 ニハ確定シ居ラザリキ久留米ノ下ニ福岡ニ由テハ
 ハ佐世保ナルモ軍政ノ下ニ福岡ニ由テハ
 ラ指揮スルコトナレリ即チ九州全ノ軍政ヲ
 指揮スルコトナレリ即チ九州全ノ軍政ヲ

0515

RA'-0001

0279

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

A10.0.2-1

(4)

情報 別紙ノ通り 合第七三號 名古屋事務所 神戸出張所 吉田總裁	總番 三五 一八
	符 平昭 和廿 一年 二月 廿三 日一 六時 〇五 分

0518

(分類 A'10.0.2-1)

(4)

電信 案 外務 省	情報 別紙ノ通り	電送第 平昭 和年 月 日 時 分	號 三五 一八	主管 總務 部長
		件名 合第七三號 三月全部員工陽視察ノ件	宛 名古屋事務所 神戸出張所	主任 總務 課長 吉田 愼

0517

(日本標準規格B5)

RA'-0001

0280

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

GENERAL HEADQUARTERS

SUPREME COMMANDER FOR THE ALLIED POWERS

22 February 1946

MEMORANDUM :

TO : Central Liaison Office

1. The following named personnel of the Ordnance Section will visit automotive targets in Osaka and Nagoya during the week 25 February to 2 March:

Mr. M. C. Morrison
1st Lt. R. E. Venable
P/3 Francis M. Suzuki (Interpreter)

2. The investigators will visit the following installations:

Toyoda Auto Works, Kerome, Aichi
Toyoda Auto Works, Kariya, Aichi
Kebe Seisakusho, Kebe, Hyogo
Sumitomo Metallic Industry Co., Nagoya, Aichi

3. Request that engineers and other officials of these companies who are thoroughly familiar with the design, research, and development of tanks and other automotive equipment be notified that their presence

0519

at the factories during the week 25 February through 2 March may be required. They should have sufficient photographs, specifications and other records available to discuss in detail the work done by them.

For the A. C. of S., G-2

F. P. Munson
Colonel, GSC
G-2 GHQ, SCAP

Received : 22 Feb 12.45 P.M.
Shukan : 2 Bu - 3 Ka
Copy : 1 Bu

0520

(分類 A1002-1)

緊急

電 信 業	詳 表	長官及貴殿御奮用ノ模様ハ詳細承知セリ 朝海	「ボード」一行ノ予定変更ノ為貴地ニ立寄ラズ失礼セリ	朝海課長 第 第	電送第	1844	號	主管	朝海課長
					昭和21年	12月	6日	時	15分
外 務 省					件名	朝海課長旧中軍管下視察件	宛	長崎市長 若松終戦連絡長 長崎市長	昭和二十一年一月二十六日起草
					記録件名		吉田 総務課		

電信課長

發電係

26 60

0521

(日本標準規格B5)

RA'-0001

0282

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

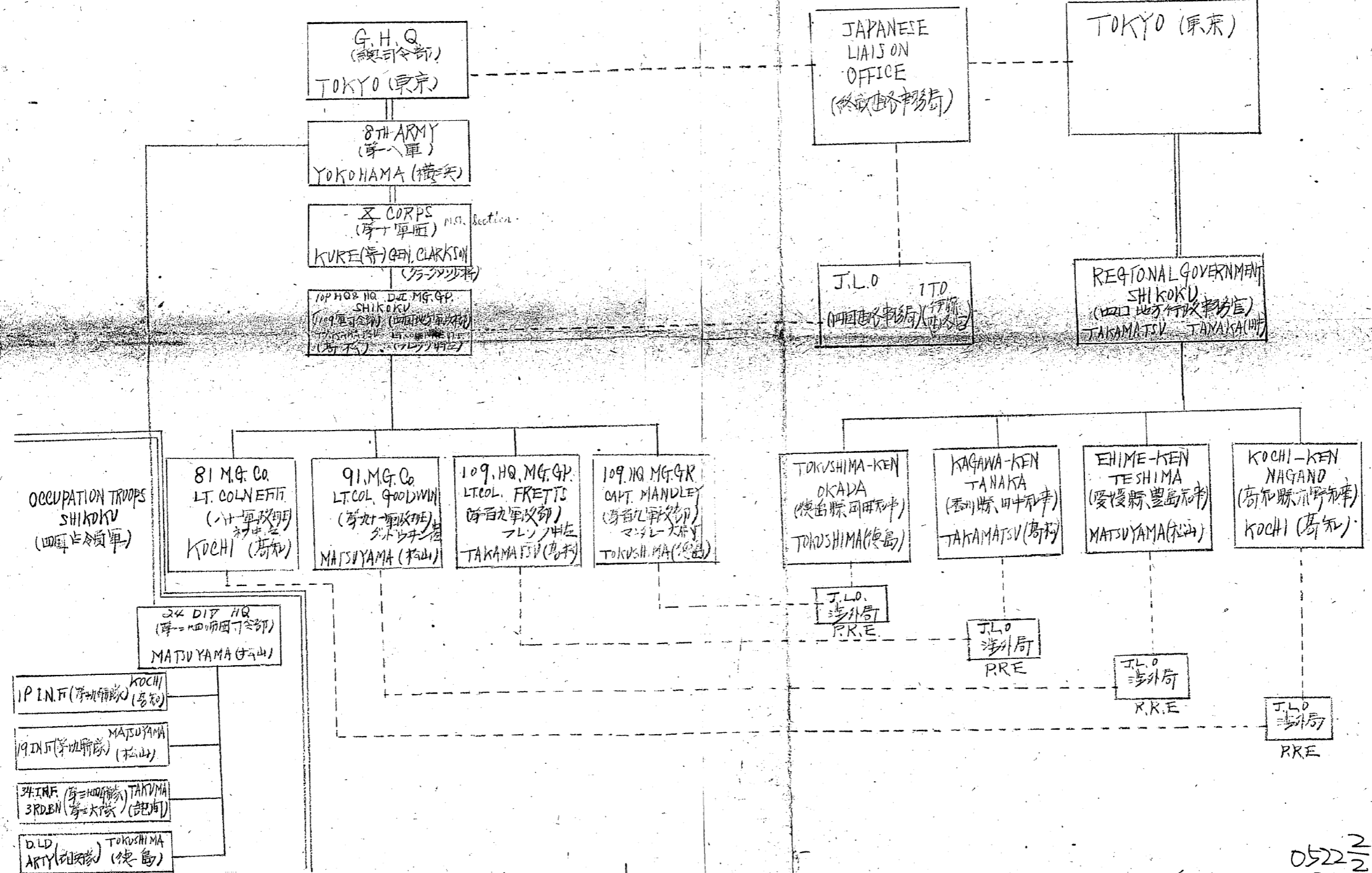
Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

丙 A1.0.0.2-1
12/19

MILITARY GOVERNMENT
(軍政部)

CIVILIAN GOVERNMENT
(日本政府)



0522 1/2

0522 2/2

RA'-0001

0283

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

Liaison office

A/0.0.2

MILITARY GOVERNMENT

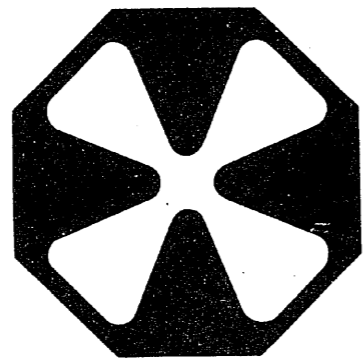
~~SEMI~~-MONTHLY

ACTIVITIES REPORT

REPORTS CONTROL SYMBOL MG-4

FOR THE PERIOD ENDING

31 March 1947



OKAYAMA MILITARY GOVERNMENT TEAM

CHUGOKU MILITARY GOVERNMENT REGION

EIGHTH UNITED STATES ARMY

APO 317

OKAYAMA, HONSHU, JAPAN

0523

*岡山軍事報告
第十号*

**HEADQUARTERS
OKAYAMA MILITARY GOVERNMENT TEAM
APO 317**

Serial No: 372/7

Okayama Japan
14 April 1947

SUBJECT: Monthly Activities Report, 1-31 March 1947

TO: Commanding General, Headquarters Eighth Army, APO 349

1. Legal and Government

a. The number of crimes committed by Japanese-increased 68% over the previous month. See par 4 a, Annex A.

b. The number of crimes committed by Japanese against Allied personnel decreased 50% over the previous month. See par 4 c, Annex A.

c. The number of economic offenses is increasing rapidly. See par 4 d, Annex A.

2. Economics: 97% of the rice quota has been collected. See par 3, Annex D.

- 7 Incls
- Incl 1. Annex A
- Incl 2. Annex B-1
- Incl 3. Annex B-2
- Incl 4. Annex C
- Incl 5. Annex D
- Incl 6. Annex E
- Incl 7. Annex F

Karl L. Springer
KARL L. SPRINGER
Lt Col., Infantry
Commanding

- Distribution
- 10-Hq. Eighth Army
- 2-Chugoku Region Hqs.
- 25-ECOF thru Region Hqs.
- 1-7th CIC Area
- 4-BRINDIV
- 1-Each Mil.Govt Team
- 5-File

0524

RA'-0001

0284

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team, APO 317,
for period 1-31 March 1947

ANNEX A

Political and Governmental Activities
(Report Control Symbol QGS-01)

1. Political Parties and Political Activities.

a. Political interest and activities are increasing in Okayama Prefecture in view of the forthcoming elections. Candidates, particularly gubernatorial ones, have been touring the Prefecture, speaking in behalf of their candidacy. Numerous candidates have been speaking in the streets and have had difficulty attracting listeners because of the amazement of the Japanese people at political campaigns. The activities of women are increasing, and some have been seen speaking on the streets in behalf of candidates.

b. Efforts have been made by this organization to arouse the political interest of the people by increasing newspaper publicity, acquiring more radio time for the Prefectural Election Administration Committee to publicize election information and holding conferences with candidates, election committees, Prefectural Officials and public organizations. Important information from the Political Affairs Bulletins No. 1 and No. 2 has been released to the Japanese through the local press.

c. Twenty-five Election Surveillance Teams have been assigned in Okayama Prefecture for election coverage; eighteen teams have been furnished by Headquarters, British and Indian Division and the remaining seven teams have been furnished by this organization. Teams are covering the nineteen guns, comprising 365 towns and villages and four cities. Detailed maps, lists of polling places and ballot counting stations, and election information have been furnished the teams. Pre-election coverage will begin 1 April and daily reports will reach this organization by Japanese trains.

d. Seven (7) candidates remain in the contest for Governor of Okayama Prefecture, although several more submitted questionnaires to the Screening Committee as possible candidates.

It is noted that the Progressive Party and some members of the Liberal Party are supporting Mr. Hirokichi NISHIOKA, although he is registered as an Independent. The Socialist and Communist Parties are backing Mr. Shikaji SHIGEI, although he is registered as a Social Democrat. Mr. NISHIOKA appears to be the most prominent candidate because of his former position as Governor of

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317, for period 1-31 March 1947, Annex A Contd.

Okayama Prefecture. Mr. SHIGEI and Mr. Gengo YASUI also appear to be prominent candidates and some Japanese believe that the race will be a close one. The three above mentioned candidates are by far the most active candidates in the race.

e. Many conferences have been held by the Legal and Government Officer and members of the Okayama City Election Surveillance Teams with the Chief of Local Affairs, members of the Election Administration Committees and Screening Committees. The important points stressed were those outlined in "Local Elections in Japan". Every Election Surveillance Team has contacted the Election Administration Committees in its assigned area.

f. Okayama Prefecture has been divided into two (2) electoral districts for the election of members to the National House of Representatives. Five (5) members will be elected from each district.

g. The Nippon Progressive Party and Cooperative Democratic Party in Okayama announced in the local press the following important qualifications that candidates should have:

- (1) Democratic personality with thorough understanding of various conditions in the Prefecture.
- (2) Consideration of the welfare of all citizens of the Prefecture rather than adherence to one party or clique.
- (3) Ability to manage the administration and finance of the Prefecture.

h. The communist Party has held eight (8) meetings in Okayama Prefecture since 4 March 1947. The title of the meetings has been "Present problems discussion meetings". The principal speaker has been Mr. Katsuji ITANO, Chairman of the Chubi District Committee of the Japan Communist Party. Topics of discussion have been:

- (1) Industrial rehabilitation
- (2) Opposition to present Government
- (3) Opposition to present system of taxation
- (4) Housing
- (5) Wages
- (6) Distribution of materials to small business and industry
- (7) Distribution of fertilizer

0526

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317, for period 1-31 March 1947, Annex A Contd.

- (8) Rice delivery
- (9) Education
- (10) Control of rice and farmlands by farmers
- (11) Economic rehabilitation
- (12) Abolition of the earned income tax

2. Degree of compliance of Japanese Authorities with SCAP Instructions.

A total of one hundred forty-six (146) pieces of military insignia was removed from Japanese by Prefectural Police during February 1947.

3. Status of Japanese Governmental Administration.

a. Mr. Katsumi SARAI has been transferred from the Land Reclamation Section to the position of Chief of the Oku-Joto County office.

b. Mr. SUYAMA, Chief of Okayama Penitentiary, has been transferred to Hiroshima Penitentiary.

4. Remarks: Crime Statistics:

a. During February, 1947, Three thousand four hundred fifty-nine (3,459) crimes were committed by Japanese; this is a large increase over the January total of Two thousand three hundred sixty (2,360). The increase is attributable to violations of "special" laws and an increase in the number of thefts.

b. A total of Five hundred sixty (560) cases was received during February by the Okayama District Court of Justice. Of these, Eight hundred thirty-two (832) cases were held over from January. Of the One thousand three hundred ninety-two (1,392) cases, five hundred eighty-five (585) cases were disposed of, leaving eight hundred seven (807) cases for future settlement.

c. Four (4) offenses (theft) were committed by Japanese against Allied personnel during February 1947. Alleged offenses by Allied personnel against Japanese during February were as follows:

Offense	Cases
Rape	1
Theft	3
Traffic Accident:	
slight injury	2
Destruction of Property	3
TOTAL	9

3

0527

RA'-0001

0286

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317, for period 1-31 March 1947, Annex A cont'd.

The number of offenses by Japanese against Allied personnel has decreased 50% since January. The number of offenses by Allied personnel against Japanese remained the same.

d. Economic offenses are increasing rapidly in Okayama Prefecture. The increase is indicated by the number of offenses investigated by the Prefectural Police during the following periods:

Dates	Cases	Persons
1 - 15 Jan.	1,248	1,315
16- 31 Jan.	1,962	2,060
1- 15 Feb.	2,470	2,589
16- 28 Feb.	4,342	4,465
1- 15 Mar.	5,816	5,927

0528.

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317 for period 1-31 March 1947.

ANNEX E-1

Public Health Activities

1. Administration of Hospitals: Nothing new to report.
2. Veterinary Affairs:

a. The monthly inspection of dairies, milk plants, etc., by Prefectural Veterinarians is being hampered by a shortage of personnel. At present there are only eight (8) veterinarians available for this work. There are 556 farms having a total of 1,046 milk cows; eleven establishments which pasturize, bottle or process milk; and eleven (11) slaughter houses in this prefecture - all requiring a monthly inspection by prefectural veterinarians. The prefectural government made application to the central government in January for an increase in the veterinary staff for this work but no action has been taken as yet.

b. The number of dairy cattle in the prefecture is slowly decreasing due to the shortage of animal fodder. No significant outbreaks of animal diseases have occurred in this prefecture for several months.

3. Dental Affairs: Nothing new to report.
4. Nursing Affairs: Nothing new to report.
5. Medical supply situation:

a. The speed of distribution of medical and sanitary supplies by the local control company has improved considerably during this month. During the month the allotments for November, December and January were distributed. Their total value is ¥ 3,740,038, itemized as follows: Medicine, ¥ 2,601,514; Sanitary materials, ¥ 15,770; home remedies, ¥ 454,254; vaccines, serum, etc., ¥ 668,500. On 29 March 1947 the control company had only received approximately half of the February allotment from the Central Control Company.

b. On 10 March 1947 the Prefectural narcotics control officer and officials of the Okayama Prefectural Medicine Manufacturing Company, (Chugoku Region Narcotics Wholesalers) delivered all their excess narcotics and narcotics requiring repackaging before sale, etc., to the Takoda Medicine Company in Osaka. This delivery comprised the total returnable narcotic stocks on hand at the Okayama Prefectural Medicine Mfg. Company.

1

0529

RA'-0001

0287

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

6. Preventive Medicine Activities.

a. Small-pox: A small outbreak of small pox occurred this month in Yoshino-mura, an isolated farming village (population 2,700) situated in the north east corner of Okayama Prefecture. An investigation of the situation disclosed that there were four (4) cases of small pox with two (2) deaths in this village during January and February which were not recognized as small pox by the local physician and consequently were not reported on the weekly communicable disease report. The original case was a woman who had been visiting in Osaka prefecture. She returned to Yoshino-mura on 21 January, became ill on 25 January and died on 28 January. This case was not diagnosed. The second case occurred on 10 February and the patient died, undiagnosed, on 16 February. Two more cases (eight cases - no deaths - these patients had been vaccinated several years ago) occurred during February. On 6 March four (4) more cases occurred. This time the local physician decided it might be small pox and notified the prefectural health office at Hayashino. The cases were confirmed as small pox and immediate steps were taken to prevent the spread of the disease. A house to house canvas of the village revealed five (5) more suspected cases and everyone in the village who had not had a small pox vaccination in the past year was vaccinated by 9 March. No more cases have occurred. To summarize, there were thirteen (13) cases with two (2) deaths as follows:

January	1 case	1 death
February	3 cases	1 death
March	9 cases	No deaths

b. Typhus: There have been only six (6) cases of epidemic typhus fever reported in this prefecture this year - the last one occurring on 18 March 1947. Blood samples on all patients, except two (2) who could not be located, were sent to the 406th Medical General Laboratory for serological tests.

c. Venereal Disease: Dr. Oscar M. Elkins, venereal disease consultant, GHQ, SCAP, accompanied by the Team Public Health Officer visited several Venereal Disease Clinics and the Venereal Disease Hospital in Okayama City on 26-27 March 1947. Dr. Elkins made many valuable suggestions towards improving the scope and effectiveness of the present V.D. Program. A program for the opening and operation of public Venereal Disease Clinics in Prefectural and Municipal health centers was outlined. It is planned to have at least fourteen (14) such clinics in operation throughout this prefecture by June, 1947.

7. Sanitary Engineering.

a. An intensive sanitation drive was conducted in Okayama City during the week of 6-12 March 1947. The primary purpose of the drive was to remove the backlog of accumulated garbage and decomposable waste and to clean and clear all the drains of the city before the summer weather sets in. Through the co-operation of the British and Indian Division a number of occupation force trucks and supervisory personnel were used to augment the inadequate Japanese facilities for such work. A remarkable amount of garbage and waste has been removed from Okayama City during the past month but the results are far from perfect. The Japanese citizen seems to have no idea of each individual's responsibility for the sanitation of his own premises and continual inspections and efforts to educate the individual will be necessary to maintain the progress that has been made so far. A program of city-wide, regular garbage and waste collections has been worked out by city officials and is now being put into effect.

b. Local and Prefectural insect control teams are to start active insect control measures beginning in April. These teams will also be used to improve garbage and waste disposal and clearance of drains. Application to higher Headquarters for approval of monthly airplane spraying of DDT in the Okayama City area has been made by the local tactical troops. An evaluation of probable effects on local natural resources indicates that detrimental effects will be minimal. It is believed that airplane spraying will be a valuable adjunct to ground control measures.

8. Laboratory Activities: On 17-18 March, Dr. Volk, laboratory consultant GHQ, SCAP, accompanied by the Team Public Health officer, inspected the Hayashi Medicine Company's vaccine factory located in Okayama City. The plant is expected to begin production of typhoid-para-typhoid vaccine late in April. Dr. Volk discussed the Laboratory Control program in general and the Biologics Control Program in particular with prefectural and company officials. He made many valuable suggestions which, if carried out, will do much toward insuring that the vaccines produced here will meet the official minimum requirements for these products.

9. Nutrition Activities: Nothing new to report.

10. Port Quarantine Activities: No repatriation ports in this prefecture.

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317 for period 1-31 March 1947. Annex B-1 cont'd.

11. Other pertinent information and comment: Health examinations of Japanese personnel employed by occupation forces was begun this month and will be finished in April. There were approximately seven hundred fifty (750) Japanese employed by tactical troops in this area who had not had adequate physical examinations before being employed. Examinations included general physical examination, chest X-Ray, venereal disease examination, and serological test for syphilis. Food handlers and mess personnel had stool examinations in addition to the above.

0532

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317 for period 1-31 March 1947.

ANNEX B-2

Public and Private Welfare Activities
(Report Control Symbol QFH-01)

1. Public Assistance.

a. Prefecture Program:

- (1) Total number of persons receiving public assistance; 41,888.
- (2) Net amount of cash grants in yen: ¥ 2,586,242.
- (3) Total number of persons being cared for in institutions; 3,713.
- (4) Total cost of assistance in kind; ¥ 71,705.

NOTE: Correction in par 1 a (3), Report for month of February; substitute 3,698 for 7,396.

b. Inspections made and action taken concerning Japanese public assistance program; Check with the Prefecture Public Welfare Office and extent of program was determined (see a above).

2. Welfare and Penal Institutions.

a. Institutions visited and action taken.

(1) Yuraku-En

(a) The house is much cleaner than when inspected during February, except for the sick wards, which are still overcrowded. Plans are under way to have new wards built and the existing ones reconditioned.

(b) Subsequent to the inspection, an anonymous letter was received charging the people in charge of the institution with misappropriation of relief clothing, food and charcoal. Upon investigation, the charges were found to be true; an

1

0533

RA'-0001

0289

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317 for period 1-31 March 1947. Annex B-2 cont'd.

official of the Okayama Welfare Section, the Chief of Business Affairs for the institution and the Chief Nurse were involved. The matter has been turned over to the Prefecture Welfare and Police and they have been requested to investigate thoroughly, take necessary action and report. As yet, their investigation is incomplete.

- (2) Tsuyama Hoon Yoro En: A vast improvement in the surroundings of this institution has been attained, but the premises are filthy and in need of repair. The officials in charge have been informed that unless the building is cleaned and repaired by the next inspection punitive action will be taken and the institution closed.
- (3) Nishigawa Ryo: This institution is used for the temporary housing of vagrants awaiting transportation to other institutions. The premises are very unsatisfactory. The state of cleanliness and sanitation is bad and the building is in poor condition. Instructions were issued for the building to be cleaned, repaired and made habitable.
- (4) Yamato Furo Gogo Kyojo Kai: This institution (an old temple) is very dirty and in need of repair. Central repairs and alterations are being made. The grounds are being used for the cultivation of vegetables.
- (5) Jusan Jizen Jigyo Kai: This new association is providing an excellent opportunity for women on relief to gain a new footing. When it was formed twelve months ago, land was acquired and construction of a factory and market was begun. Upon partial completion, work was begun on the manufacture of felt articles - shopping bags, slippers and baby shoes -, all sewing being done by hand. Rugs are also being made at the factories of various members of the board. All profits are distributed to institutions.

3. Homeless Persons.

a. Action taken by Japanese to insure that detained persons are segregated by sex, age group and type and that children are not confined with adult criminals or the aged: Adequate.

0534

2

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317 for period 1-31 March 1947. Annex B-2 cont'd.

b. Housing facilities for homeless persons inspected and action taken to correct undesirable and unsanitary conditions; See par 2 subparagraph a (3) above.

c. Estimate of number of additional houses needed and total number of persons in need of housing; Sufficient housing facilities are available for all homeless persons in this Prefecture.

d. Action taken by Japanese to provide additional housing; None required (see 3 c above).

e. Chief factors retarding provision of housing; Lack of funds.

4. Relief Supplies (as of 28 February 1947)

a. Quantities

(1) Biscuit

(a) On hand beginning of month:	59,307 kgs.
(b) Added during month:	None
(c) Distributed during month:	25,137 kgs.
(d) On hand at end of month:	39,094 kgs.

(2) Canned Goods

(a) On hand beginning of month:	126,821 kgs.
(b) Added during month:	7,800 kgs.
(c) Distributed during month:	36,137 kgs.
(d) On hand at end of month:	95,725 kgs.

(3) Blankets

(a) On hand at beginning of month:	None
(b) Added during month:	None
(c) Distributed during month:	None
(d) On hand at end of month:	None

(4) Clothing

(a) On hand at beginning of month:	None
(b) Added during month:	42,367 pieces.
(c) Distributed during month:	36,528 pieces.
(d) On hand at end of month:	5,839 pieces.

3

0535

RA'-0001

0290

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317 for period 1-31 March 1947. Annex B-2 cont'd.

NOTE: 12,759 kgs of canned foods were exported to Hiroshima Prefecture for use in the school lunch program.

b. Special Distributions

- (1) The former Military goods listed below were discovered in Okayama Prefecture during March; as they were in danger of immediate spoilage, permission was obtained for their distribution.

<u>Canned Fish (Trout and salmon)</u>	<u>Hard Bread</u>
17,625,600 kgs.	4,180 kgs.

- (2) ECOF released to the Prefectural Government 531 $\frac{1}{2}$ pounds of canned goods and 3,057 pounds of hard bread, which were distributed to schools for use in the school lunch program.
- (3) An allotment of 20,194 pounds of imported canned food and 2,088 pieces of used clothing was received from LARA early in March. It was distributed to eleven (11) institutions throughout the Prefecture.

c. Problems encountered in use of former Japanese Army-Navy food and clothing for welfare purposes; None.

5. Foreign Nationals.

a. Aid provided by International Relief Committee to Foreign Nationals; None.

b. Compliance by the Japanese Government in providing the supplementary food ration for purchase by Foreign Nationals; Rations are provided, but the quantity of bread is insufficient and no canned vegetables are included.

6. Repatriation.

a. Total number of repatriates who have returned to the Prefecture:

Civilian: 1,663
Military: 1,172

0536

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317 for period 1-31 March 1947. Annex B-2 cont'd.

b. Number of repatriates requiring public aid:

Civilian: 498
Military: 110

7. Remarks:

a. Clean-up and Beautification Campaign.

- (1) A meeting of all principals of the Prefectural Government, the editor of the local newspaper and representatives of the Public Welfare Section of this organization was held 4 March 1947. It was pointed out that before any attempt can be made to widen streets or plan beautification, homes, shops and surrounding areas must be cleaned.
- (2) A plan of campaign was determined and was put into effect on 5 March. There has been marked improvement in the cleanliness of the city.

b. Inspection of Welfare Branch Offices.

- (1) Branch Offices were all operating satisfactorily.
- (2) Co-operation of heads of towns and villages and of other county officials was asked in extending the clean-up campaign throughout the Prefecture.

5

0537

RA'-0001

0291

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317 for period 1-31 March 1947.

ANNEX C

Labor Surveillance
(Report Control Symbol QESS - 02)

1. Identification.

- a. Prefecture covered. Okayama.
- b. Report for month of March, 1947.
- c. Report prepared by. Charles D. McKenna,
Captain, TC.

2. Labor Procurement.

- a. Extent of compliance by Japanese with labor requisition:
89%.
- b. Local Japanese agencies are complying with Japanese Govern-
ment regulations pertaining to labor secured through labor regulations.
- c. Average number of laborers used per work day during month:
5,847.
- d. No significant changes in proportion of workers on labor
requisition to workers on procurement demand projects.

3. Wages and Working Conditions.

- a. There is not a great disparity in wages and hours of work
as regards various occupational categories between labor secured by (1)
requisitions; (2) labor working on procurement demand projects; and (3)
labor on troop and dependent housing projects.
- b. The only differences which exist in other terms of employ-
ment are the special ration and some few transportation privileges given
to labor secured by requisition as compared with labor working on pro-
curement demand projects and labor on troop and dependent housing pro-
jects.
- c. No abuses are known to exist in employment of working con-
ditions involving labor working on occupation forces requisitions, pro-

RA'-0001

0292

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317 for period 1-31 March 1947. Annex G cont'd.

urement projects, or troop and dependent housing projects.

4. Labor Relations.

a. There are no labor relations cases where action by Occupation Forces was taken.

- b. (1) None reported.
- (2) None reported.
- (3) None reported.

c. (1) (a) No employer domination of influence in labor union activity reported.

(b) No discrimination against employees for Labor union activity reported.

(2) No action required by prefecture labor relation committees or prefecture government with regard to c (1) above.

d. In the few instances of labor disputes during the month, conciliation, mediation or arbitration by labor relations committee was not required.

5. Employment.

a. Unemployment is being absorbed very little by the following:

- (1) New development in private industry.
- (2) Public works.
- (3) Vocational training.
- (4) Other lines.

b. Repatriation has increased unemployment slightly during the period covered by this report.

6. General Observation: Constant liaison is maintained with Prefectural and Union officials. All labor relations information made available to this office by SCAP is continually disseminated to all

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317 for period 1-31 March 1947. Annex G cont'd.

Japanese personnel concerned. All such personnel evince enthusiasm to follow such suggestions outlined therein to the fullest extent.

7. Recommendations: None

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317 for period 1-31 March 1947.

ANNEX D

Economics
(Report Control Symbol MG-4D)

1. Crop conditions.
 - a. Effect of abnormal weather: None. Weather has been good, causing good crop conditions.
 - b. Serious insect or disease problems: None.
 - c. Crops being harvested: None.
 - d. Shortage of materials having adverse effect on maximum crop production: Shortage of fertilizer is preventing maximum production. (see 2 below).
 2. Availability of fertilizer to farmers.
 - a. Adequacy of amounts: Inadequate.
 - b. Efficiency of distribution: Satisfactory.
 - c. Farmers' efforts to meet own fertilizer problem: Full use is being made of compost, night soil, etc.
 3. collection of staple foods: Rice collection is now 97% of quota, this improvement is largely due to the stimulation of local officials by this Military Government Team and by intensive effort on the part of the police to discourage black marketing.
 4. Lumber, lumber products and charcoal.
 - a. factors affecting production.
 - (1) Dissatisfaction with the controlled price.
 - (2) Lack of transportation.
- NOTE: 60% of the 1946-47 quota was accomplished.
- b. Suggestion of possible steps to be taken to increase

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317 for period 1-31 March 1947. Annex D cont'd.

production: None.

c. Factors affecting production and supply of charcoal to consumers: Producers continue to complain that the price is too low for profit. The latest price increase for charcoal stimulated production and delivery for a short time, but now the price of lumber has also been raised, so the charcoal producers' profit has been removed. Some producers sell direct to the consumer, thus obtaining for themselves the full margin between producers' and consumers' prices; some operate by selling as much as possible to the black market. A few have stopped producing.

d. Factors affecting production of veneer and plywood:
Transportation.

5. Fishing.

a. Fishing definitely improved in March over the previous month. The catch in March was 98,245 kan as compared with 65,910 kan in February.

b. The improvement in the catch is probably due to the fact that this is the beginning of the fishing season.

c. Fuel oil allotments are being supplied satisfactorily.

d. All equipment and materials (except gas and oil) are in short supply. Nets and rope are badly needed and almost impossible to obtain, even in the black market.

e. The fishermen's associations are working well and with some success in installing ice-making and refrigeration machinery to preserve the catch during hot weather.

f. The fishermen and their associations complain that prices are much too low.

g. See par 5f above.

6. Surveillance of shipbuilding: There is no unauthorized shipbuilding in this Prefecture.

7. Repairs: All repair plants have been inventoried and reviewed. In one plant a number of machines have been repaired.

2

0542

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317 for period 1-31 March 1947. Annex T cont'd.

so new inventory sheets are being prepared to reclassify the machines.

8. Public Utilities.

a. Street Cars: The Okayama Electric Car Company, Ltd., is operating thirteen (13) cars over 5.5 kilometers of track, carrying 1,265,596 passengers in the month of March. The service is hampered by the poor quality of repair parts and by damage from frequent collisions between street cars and motor trucks. Nonetheless, the service is as satisfactory as can be expected and is improving.

b. Electric Power: Energy is supplied this area by the Chugoku Electric Power Distributing Company, Ltd. Due to the fact that little or no coal is available for thermal generation, there is a constant shortage of power. This shortage has been relieved by strict rationing. Service could be improved if the company could be supplied with wire and transformers.

c. Gas Works: There are two (2) gas works in this Prefecture, one in Okayama City and one in Kurashiki. They serve 8,577 customers for about two and one-half hours daily. For adequate service, 1,428 tons of coal are needed monthly. However, during March only 145 tons were supplied.

d. Water: The water systems are generally in poor condition due to lack of repairs to the distribution lines. Pumping equipment is generally good and standard practices are followed in the larger systems; The loss of water through leaks is so great that chlorination is impractical under present conditions. However, the systems are being gradually improved.

3

0543

RA'-0001

0295

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317 for period 1-31 March 1947.

ANNEX E

Civil Information and Education

1. Information was received from Prefectural officials that the screening period had been extended by Mombusba for all screening committees until 30 April instead of 31 March 1947. It is expected that all committees will have completed screening of applicants by the time the new deadline is reached.

2. Mr. R. Durgin, SCAP, Civil Information and Education Section visited Okayama 8 March 1947. With Civil Information and Education personnel of this Team he attended a conference of the representatives of Youth Associations from Hyogo, Okayama and Hiroshima Prefectures which was held in Okayama City. A short talk was given by Mr. Durgin, after which problems confronting the representatives were discussed by the SCAP consultant on Youths' Associations. The meeting was of mutual benefit to all personnel in attendance.

3. Personnel of the Civil Information and Education Section visited the Kurashiki Commercial and Technical School on 13 March 1947 and delivered lectures both to teachers and students of the school. The morning program consisted of an inspection of the school followed by a talk to all personnel of the school during which the relationship between teachers and students was outlined. The afternoon program consisted of a short talk and round-table discussion with the school principal and all members of the faculty. Formal inspection check list was utilized during the visit and will be forwarded to Headquarters Eighth Army through Region Headquarters in compliance with Operational Directive 92, dated 6 December 1946.

4. Civil Information and Education personnel attended a meeting of Principals and Head Teachers of all schools of Okayama City 20 March in Okayama City. A short talk was given outlining the responsibilities of Principals and Head Teachers. The talk was followed by a discussion of various topics, including observance of sanitation in schools, highway safety for school children, encouragement of student self-governing societies, parent teachers' associations and inauguration of the new 6-3-3-4 course of study. Similar meetings and discussions will be held from time to time.

5. Major Norwiol and Dr. Cox, SCAP Civil Information and Education Section, visited Okayama 19 March 1947. The SCAP represent-

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317, for period 1-31 March 1947. Annex E cont'd.

atives are physical education specialists and inspected three (3) schools in this area from a physical education standpoint, accompanied by Region Headquarters Education Specialist and Civil Information and Education personnel of the Team. The three (3) schools were Kurashiki Girls' High School, Kurashiki Technical School, and Kurashiki Higashi Elementary School. All three were given an excellent rating by the SCAP representatives and were considered indicative of the effort being made by schools in the Prefecture to conform to the required standards.

6. A total of eight (8) schools was inspected during the month in compliance with Headquarters Eighth Army Operational Directive 92, dated 6 December 1946. Reports were completed and forwarded to Headquarters Eighth Army through Regional Headquarters. All schools inspected are apparently making every effort to comply with current directives as set forth by SCAP and channeled through the Ministry of Education.

2

0545

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team,
APO 317 for period 1-31 March 1947.

ANNEX F

Unit History

1. Personnel

a. Assigned and joined:

- (1) 1st Sgt Tom Jameson, Jr., ASN RA 6263625, assigned per par 2, Special Orders No. 40, Headquarters Chugoku Military Government Region, APO 317, 28 February 1947. Joined 1 March 1947. Assigned duty as first Sergeant.
- (2) S/Sgt Robert C. Gihle, ASN RA 36942573, assigned per par 2, Special Orders No. 40, Headquarters Chugoku Military Government Region, APO 317, 28 February 1947. Joined 1 March 1947. Assigned duty as Chief Clerk and Acting Sergeant-Major.
- (3) S/Sgt Thomas K. Craig, ASN RA 37525183, assigned per par 1, Special Orders No. 43, Headquarters Chugoku Military Government Region, APO 317, 4 March 1947. Joined 8 March 1947. Assigned duty as Motor Sergeant.

b. Transferred: Major Frederick C. Wiggins, O-188657, CMP, relieved from assignment and transferred to Shimane Military Government Team, APO 317, per par 1, Special Orders No. 44, Chugoku Military Government Region, APO 317, 5 March 1947. Departed this station 10 March 1947.

c. Promotions

- (1) The following enlisted men were promoted to Technician Fourth Grade from Technician Fifth Grade per par 1, Special Orders No. 46, this organization, 18 March 1947.

Stephen H. Bates, ASN RA 11153478
Gerald S. Levinson, ASN RA 11153364
Norris A. Thompson, ASN RA 38729654
Charles M. Traynham, ASN RA 13231369

- (2) Pvt George B. James, ASN RA 11153394 was promoted to the grade of private first class per par 1, Special Orders No. 46, this organization, 18 March 1947.

1

0546

RA'-0001

0297

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

No.

小官ハ豫テ米國第八軍司令部官及幹部等ヲ日本各地ニ案
内ニ本邦ノ風物文化ニ親シムルニ各地方官憲
ト第八軍司令部ト接觸ノ機會ヲ作り同司令部ヨリ地方
ノ特殊事情等ヲ諒解セシメ日米両者ノ理解増進ニ資シ度

米國第八軍司令部官共ニ視察旅行ノ件

總務 吉田 茂 殿

大任 秘書官 終戦連絡中央事務局

幸便

終戦連絡横浜事務局 長 鈴木 九 蔵

昭和二十年四月二十五日

濱田 機 三三 七号

終戦連絡事務局 長

第 七 号

21.4.26

0548

Monthly Activities Report for Okayama Military Government Team, APO 317 for period 1-31 March 1947. Annex F cont'd.

- 2. During March, 1947, the allocation of Stars and Stripes was reduced to fifteen (15) copies daily.
- 3. The Okayama Military Government Team Basketball team defeated the Shimane Military Government Team basketball team by a score of 42 to 21 on 28 March 1947, at a game held in Okayama.
- 4. On 7 March 1947, three dependent families arrived in Okayama from the United States.
- 5. Between 17 and 22 March, Captain Clifford E. Penrose, O-1287580, Infantry, attended a Public Welfare Conference at Headquarters Eighth Army.

0547

RA'-0001

0298

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

No. 2.

ト思方ニ客年以來第八軍司令官三之ヲ話シ其ノ賛同ヲ得着ニ準備ヲ進メ居リトカ櫻花ノ候ヲ期シ今般別紙第一号ノ通リ奈良京都金沢輕井沢前橋日光宇都宮方面ニ往復五日ノ視察旅行ヲ行ヒタリ。本件ニ關シテハ出發前電報ヲ以テ一覽申進シタル通り形式ハ司令官一行カ各地ニ於テ占領軍司令部又ハ軍政部隊ヲ視察ス建前トシ終戰迄終官タル小官ニ於テ之ニ隨行シ各地國俣日本官憲モ一行ヲ紹介シ同官憲ト共ニ出來ル丈ケノ便宜ヲ供共スル趣旨ニテ行動ヲ共ニシタリ。一行氏名ハ別紙第一号ノ通リ。但シGHQノ情報部長ツイロヒト少將ハ出發ノ翌日ニ四月十日ニ急遽重慶ニ歸任ノトルトシ大統領特使マーンヤル元帥カ東京着ノトナリ之ヲ為テ參加出來ル又新聞記者タルリントモハロフモ參加出來ヤリキ。

今般一行旅行ニ際シテ大村内務次官カ政局考端ノ折モ拘

0549

No. 3.

ハラズ一行ニ先立チテ出發京都金沢長野等ニ行カレ準備ニ努力セシメタリ。米軍側ハ次官及同行ノ前田儀夫妻等ノ為特別ゾーチヲ連結シ吳ヒタリ。奈良京都及金沢ニ於テ行事ハ丈々別紙第二号、第三号及第四号ノ通リヲ輕井沢ニテハ前田利建候ノ別荘及萬平ホテル(米軍用ト感)ノ視察、前橋ニテハ第七軍政部隊ノ視察、日光ニテハ中禪寺湖ノ日光觀光、ホテルニ宿泊。最後ノ四月十九日朝ハ東照宮見物宇都宮ニテハ第八軍政部隊ヲ視察セリ。司令官ハ各地ニ於テ知事ト会谈シ地方事情ヲ聴取セリ(尤モ京都ニ於テハ第一軍團側ニテ其ノ必要ナシトノ意向ノ由ニテ接觸ノ機会ヲ得ヤリキ)特ニ食糧事情ニ付關心ヲ示セリ又各地ニテ行人ニ呼ビ掛ケ食糧ニ困難ナキヤ子弟ハ戰地ヨリ搬送シ居ルヤ等温情ヲ以テ質問シ其ノ態度詢ニ美ク

0550

RA'-0001

0299

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

邦人側ニ多ク大感銘ヲ與ヘシト認メタリ。丁度視察セシ地
方カ食糧事情上比較的樂シク地方ナリト爲司官官ニ幾分
安神セシ如キ様子ナレト小官ヨリ問題ハ大都市及北海道等
ニベシト説明シ米國ヨリ食糧援助ノ緊要性ヲ強調シ置キ
タリ。

尚旅行中ノ談話等中御参考トナレバ天英左ノ如ク。

一 梨本宮殿下ノ御釋放ニ付テハ口頭ニテ當時報告申進メタ
ル通り二月五日司令官官ニ會見ノ際努力方依頼ト同司令官
モ善處ヲ約セシ次第アリ司令官官及參謀長ニ對シテ謝
意ヲ陳ヘシ此商人共理由ノ判ラヌ話ニテ自分等トシテ出来
ズトシテトナレタルガ詢ニ結構ナリヤト喜ビ且ヒタリキ。
二 參謀長ハバイヤース少將ハ四月二十五日頃飛行機ニテ吸米
ニ週程滞在バイヤース夫人及司令官夫人カ乘船赴日
スルヲ見届ケル上五月末頃飛行機ニテ日本ニ返任スヘシ

No. 4

0551

ト東ガ

三 第八軍司令官部軍政部主任「ヒースレー」大佐ハ飯國將兵多
ク之カ後任ノ問題能率ノ問題ニ苦心シ居ル旨ヲ認リタリ。
司令官官ハ現在ハ進駐軍將兵ハ一週間宛休暇ヲ貰ヒ
所謂「レストセンター」ニテ休養シ居ルガ之ヲニ乃至三週間
ノ休暇ヲ進フルト能ハズヤト云フ莫ニ付キ關係將校ト協
議ヲ集スル所アリ。

四 輕井沢以後ハ第一騎兵師團長「ブラントレー」少將カ其ノ副
官及軍政部並任官ト共ニ行ニ加ハシガ第八軍司令官官及
參謀長ハ三月五日横濱ニテ幣原總理及貴總裁ト會見
ノ機會ヲ得タル關係モアリ過般ノ總理官御ニ於テ「アモンス
トレー」少將ノ際モ頗ル心配シ之カ遠巻キノ警護ニ付右カ
ラントレー少將ニ電話ヲ命命スル所アリ由ナリ。
將又金沢ニテ前田侯夫妻及同地出身實業家太田亥十

No. 5

0552

RA'-0001

0300

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

ITINERARY OF GENERAL EICHELBERGER AND HIS

SUITE IN NARA ON APRIL 16, 1946

第
三
号

- 0900 Arrive at Nara Station
- 0905 Leave the Station
Motor tour via Five-Storeyed Pagoda
(The second highest pagoda in Japan, measuring more than 150 ft. in height, first built in 730 burnt by fire five times. The present one was re-erected in 1426 following the original style in every detail.)
- 0930 Arrive at Kasuga Shrine
(Founded in 768 by a Minister of Fujiwara clan as the tutelary shrine of the family and used to be regularly reconstructed every twenty years, following its original architecture.)
- 1015 Leave the Shrine
Motor tour via Wakakusayama
(A small hill bare of trees. The top commands a fine view over adjacent country.)
Nigatsudo (Second Month Temple. An important religious ceremony held annually in February.)
Sangatsu-do (Third Month Temple founded in 733. Kept intact until the present date.)
- 1100 Arrive at Daibutsu-den
(The Statue measures 53.5 ft. in height and weighs 500 tons, this bronze casting was authorized by the Emperor Shomu. It was commenced in 743 at Shigaraki Palace near Lake Biwa, but this effort ended in failure. The work was recommenced at Nara in 745 and successfully completed in 749.)
- 1115 Leave the Temple
- 1125 Arrive at the Imperial Museum
(Established by the Imperial Household Department in 1895. Contains a valuable collection of ancient works of art, particularly those of Nara Period.)
- 1145 Leave the Museum
- 1150 Arrive at Nara Station
- 1200 Leave Nara

0554

No. 6

ニ氏夫妻等ト共ニ熱心ニ準備セラルルヲ大成ノ功ニテ殊ニ同候
 邸成巽周ニ於ケル家寶ノ展覧及茶ノ湯ノ饗應等一行
 元感嘆ニ倍ソリ
 第ハ軍司令官ハ本件旅行ニ付別紙第五号ノ通四月ニ
 一曰ハ「スライス・パイ・ストライプス」紙ニ其ノインシタービニ「マダ
 スル所アリタリ」(別紙併付)

0553

RA'-0001



外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

HEADQUARTERS I CORPS
Office of A. G. of S., G-2
APO 301, (Kyoto, Honshu)

第三号

SUGGESTED ITINERARY FOR LT. GEN. EICHELBERGER

- 0900 Arrive NARA (Steam Station) - (Tour of NARA to be planned by the Japanese Liaison Office.)
- 1200 Leave NARA for KYOTO.
- 1300 Arrive KYOTO R.R. Station.
- 1305 Leave KYOTO R.R. Station.
- 1310 Arrive NISHIMURA Lacquer Factory: The Nishimura factory offers an opportunity to see the art of lacquer making coupled with displays of articles for sale.
- 1345 Leave NISHIMURA Lacquer Factory.
- 1400 Arrive KAWASHIMA Silk Factory: A very old and reliable hand weaving factory, purveyors to the Imperial household of kimono cloth, obi and tapestry.
- 1500 Leave KAWASHIMA Silk Factory
- 1515 Arrive GLOISONNE Factory: Observation of the art of cloisonne making, viewing displays and purchases are possible.
- 1600 Leave GLOISONNE Factory.
- 1605 Arrive YAMANAKAS Art Gallery: Here one may observe as well as purchase many lovely articles: Lacquer, porcelain, silk objects d'art, and the like. The ART Gallery is worth seeing merely as a place of interest.
- 1650 Leave YAMANAKAS Art Gallery.
- 1700 Arrive MIYAKO HOTEL.
- 1800 Dinner with Maj. Gen. WOODRUFF.
- 2015 Leave MIYAKO HOTEL for Station.
- 2030 Leave KYOTO R.R. Station.

0555

The Eighth Army Commanding General's Itinerary
for Visit to Kanazawa, April 17th, 1946

第四号

- 08.30 Arrive at the Kanazawa Station.
- 08.30 - 10.30 Inspect the 90th Military Government.
- 10.30 - 12.40 Inspect Hakuunro (including the hours of driving to and from Hakuunro).
- 12.40 - 14.00 Luncheon at the Officers' Club given by Governor
- 14.00 - 16.00 Visit to the Villa of Marquis Maeda, View Family Heirrooms and View Lacquer Exhibit and Picture Drawing; Tea Ceremony.
- 16.00 - 16.30 Inspect the Park.
- 16.30 - 17.30 Inspect the Kutani pottery plant.
- 17.30 - 19.30 To Tsubajin where Ishikawa Products Exhibit and Simple Japanese Dinner will be given by Governor, Mayor, President of the Chamber of Commerce and Representative of the Central Liaison Office at Kanazawa.
- 19.30 - 20.00 Back to the train.

0556

RA'-0001

0302

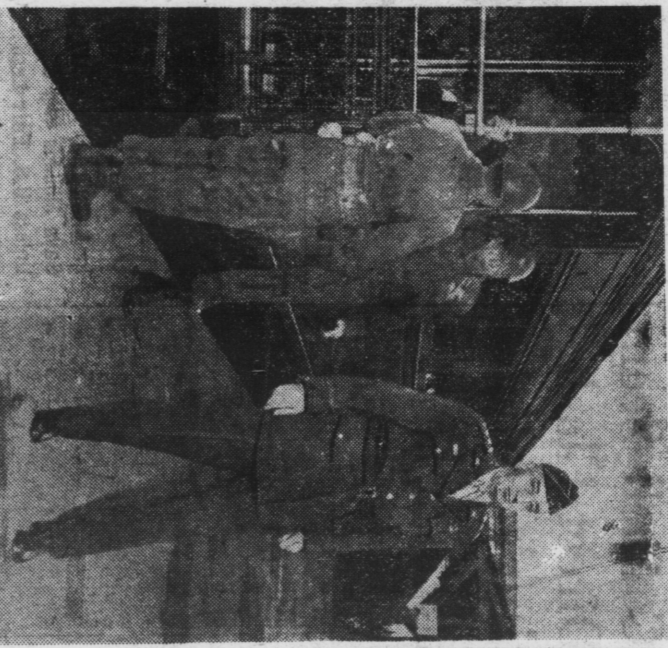
外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

#107
Stars and stripes, April 21, 1946.



LAST STOP—Lt. Gen. Eichelberger, Commanding General of the 8th Army, stepping off the "Octagonian", his special train at Utsunomiya, the last stop on his recent five day inspection tour of Japan. (Signal Corps Photo)

Eichelberger Completes Tour Of Units, Resorts

By T/5 ARTHUR GOTTLEB Staff Writer

Lt. Gen. Robert L. Eichelberger has ended a five-day tour of Japan and has returned to Eighth Army Headquarters at Yokohama. This reporter interviewed him aboard his special train "Octagonian" as he was enroute to Yokohama from Utsunomiya.

Gen. Eichelberger, who leaves his desk at regular periods to inspect conditions and problems which affect his command, inspected Military Government installations and operations and recreation and resort facilities at Nara, Kyoto, Karuzawa, Karuzawa, Maebashi, Nikko, and Utsunomiya.

"I was impressed with results I have personally seen between the Military Government and local Japanese officials in carrying out SCAP's directives," the general commented. Results of his tour will later be related to General MacArthur.

After inspecting the housing, mess, and recreational facilities of smaller units, Eichelberger expressed extreme satisfaction and added he thought morale was high. Reminiscing on earlier entanglements in providing the occupation army with essentials, he said they had been mainly overcome, and he could now devote most of his attention to the furthering of recreational activities.

Gen. Eichelberger beamed with pleasure as he talked about the new hotels and resorts being opened for the Army. He liked particularly a hotel which was being opened for enlisted personnel at Kanazawa, and said it was the finest resort hotel he had ever seen.

In relation to the supposed food crisis in Japan, he said that on this trip he had not come across many starving Japanese although officials who met him complained bitterly of the food shortage.

During the tour he spoke to an estimated 100 women. "Almost all of them told me that they had voted at the last elections," he said.

The general's previous trip brought results. Taken at the time of the acute mail bottle-neck, his finding of the facts led to an easing of the situation, he said. During that trip he canvassed opinion on allowing soldiers' families to join their husbands serving overseas. He found men eager to return home on points or length of service, with

0557

0303

RA'-0001

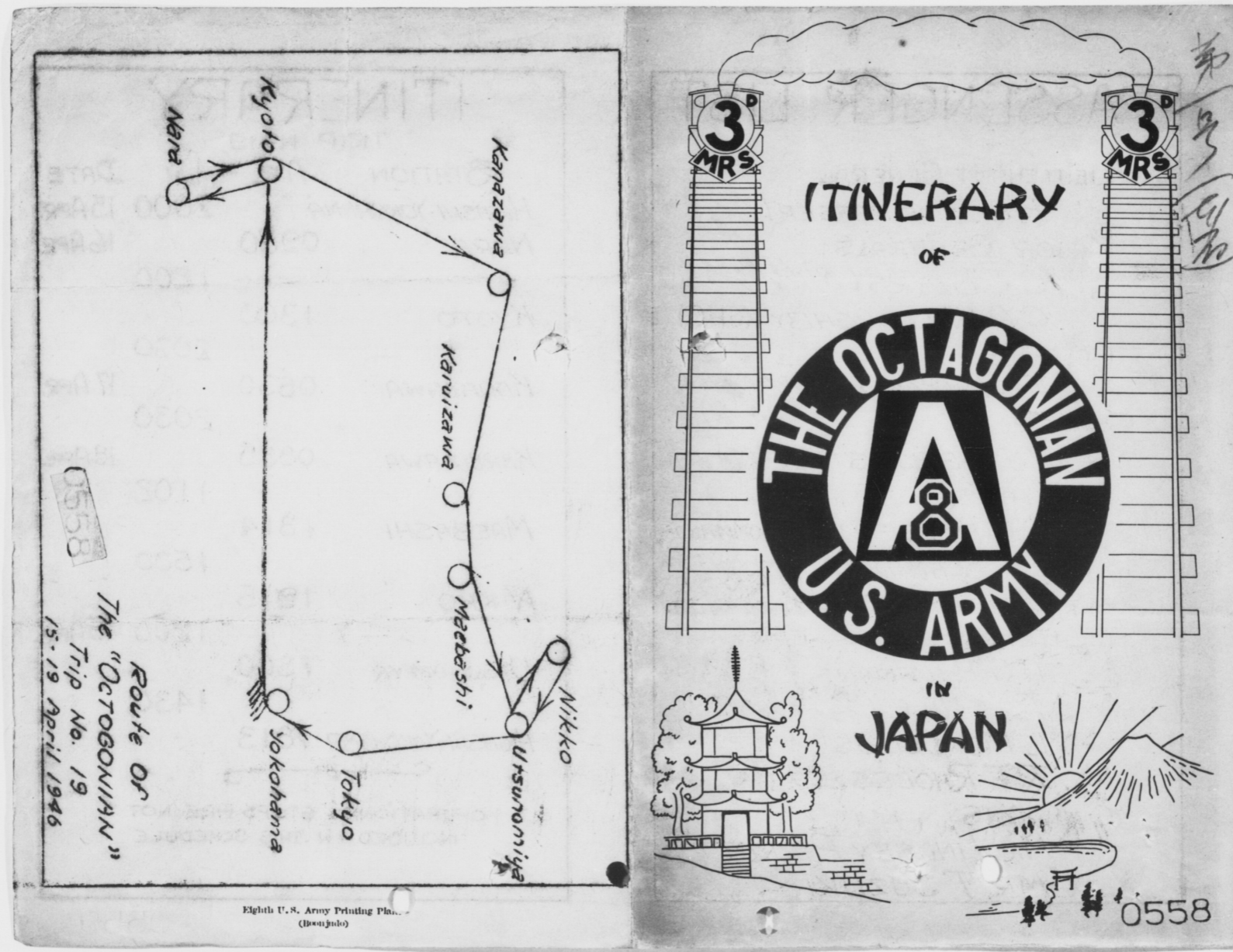
外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



RA'-0001

0304

PASSENGER LIST

LIEUTENANT GENERAL

R.L. EICHELBERGER (利根町 局長)

MAJOR GENERALS:

C.E. BYERS (利根町 警務長)

C.A. WILLOUGHBY (GHQ)

COLONEL

R.W. BEASLEY (利根町 警務長)

MAJOR

J.J. GIBBONS (利根町 警務長)

CAPTAINS:

S.G. KELSEY (TRAIN COMMANDER)

E.F. SCHMIDT (利根町 警務長)

W.H. TOMLINSON (利根町 警務長)

LIEUTENANTS:

A.G. BODDEMAN (利根町 警務長)

R.M. HILL (利根町 警務長)

L. MUNDELIUS (利根町 警務長)

R.F. RHODES (利根町 警務長)

CIVILIANS:

MR. LINDSEY PARROTT (利根町 警務長)

MR. T. SUZUKI

ITINERARY

TRIP №19

STATION	AR.	LV.	DATE
HIGASHI-YOKOHAMA		2000	15 APR.
NARA	0900		16 APR.
		1200	
KYOTO	1300		
		2030	
KANAZAWA	0830		17 APR.
		2030	
KARUIZAWA	0835		18 APR.
		1102	
MAEBASHI	1314		
		1500	
NIKKO	1915		
		1200	19 APR.
UTSUNOMIYA	1300		
		1430	
HIGASHI-YOKOHAMA	1813		

OPERATIONAL STOPS ARE NOT INCLUDED IN THIS SCHEDULE

0559

RA'-0001

0305

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

A'1002-1

昭和二十一年一月二十二日

終戦連絡北海道事務局



0560

砂川、瀧川、旭川方面視察報告に関する件
北海道地方軍政部長、新機務校校長、常務局長、並連絡局長を向行せしめた視察
報告何等種送付に送付する。

本信送付先
010 総務課 3 終戦連絡北海道局長 1
北海道廳長官 5 (1 2 3 4 5) 1 備 1

北海道地方領土局長 1
札幌鐵道局長 1
札幌連絡信局長 1

本信送付先

東洋高麗北海道工務所 1
瀧川化學工業株式會社社長 1

RA'-0001

0306

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0562

(一) 第二セットは完了してあるか
 (二) 未完了の場合で正誤を中止してある。第二セットは全然使用されな
 ないことか
 (三) 正誤を訂正する場合は大部分訂正してあるが、全体の十分の一
 を訂正する資料がなければならぬ
 (四) 現在の生産能力は
 (五) 前年度に比し四割増であるが、来年の四月乃至五月には倍増さへ
 る。第二セットを使用すれば最大生産量は十八萬噸に達する事
 である
 (六) 第二セットの分の資料は、まだ準備されてあるかどうか
 準備してある資料は、必ずしも良子に状態とは云ひ難く、部分的
 のは、あるものがあつた。それから其の時期の良子でないことに
 して遺憾の事を述べて居る。資料準備から直ぐの準備を急ぐ事
 である

必要から所定の人員を Internice) が宜しくない
 である
 (一) 第二セットの準備は、必ずしも良子に状態とは云ひ難く、部分的
 のは、あるものがあつた。それから其の時期の良子でないことに
 して遺憾の事を述べて居る。資料準備から直ぐの準備を急ぐ事
 である
 (二) 未完了の場合で正誤を中止してある。第二セットは全然使用され
 ないことか
 (三) 正誤を訂正する場合は大部分訂正してあるが、全体の十分の一
 を訂正する資料がなければならぬ
 (四) 現在の生産能力は
 (五) 前年度に比し四割増であるが、来年の四月乃至五月には倍増さへ
 る。第二セットを使用すれば最大生産量は十八萬噸に達する事
 である
 (六) 第二セットの分の資料は、まだ準備されてあるかどうか
 準備してある資料は、必ずしも良子に状態とは云ひ難く、部分的
 のは、あるものがあつた。それから其の時期の良子でないことに
 して遺憾の事を述べて居る。資料準備から直ぐの準備を急ぐ事
 である

RA'-0001

0308

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

0565

二 瀧川化学工業株式会社 (十一月二十六日午前)

會社側、川口取締役、右丸機務部長外

「ベンジン」使用具他生産状況に轉する件

(ス) 本工場では「ベンジン」を自動車燃料として使用したことはない

か

(右) 十月二十四日附の日Q指令發口後は全然使用してゐないし其の副

にも殆んど使用してゐない

自動車燃料は副工場より副工場を避けて次の割合でガソリンの割

當を受け買物を入手してゐる

ベンジン 換出量

(単位キログラム)
上記と引換にガソリンの配給

十月	六	四・八
十一月	九	七・五
十二月	九	七・二

本工場の生産品目及び生産數量を月別に示したのが此の表である

(ス) 粗製ベンジン及モーターベンジンの生産が十月に著しく低下して

ゐるのは炭燻ストライキによるのか

(右) さうである。とに角右灰の不足は著しいものがある

十一月の割當量(一〇〇)に對し昨二十五日まで、實際に入荷

た量は(三三)に對して割當量の半以下である

(影) 灰燻の由炭燻は最近良好になつて來たのだが、そこに石炭燻

用貨車の逼迫といふ向處が起つて來た

本州に送られる石炭用貨車かどの程度の早さで返されて來るか

又與海を配車を助ける事情はどんなものかといふことを私の研究

題として鐵道局と相談して研究して見たい

貴下に於かれても研究して見れば幸ひである

(ス) 青森の軍政部に連絡して研究して見よう

本工場にほどの炭燻からどれたけの石炭が來ることになつて

るか

(右) 十一月分に就ては次の通りである(一単位、メートルトン)

備前	製炭量	二、一五	日送受備量
上砂川	二、〇〇〇	二、二九〇	
赤牛	一、三〇〇	七、八〇	
萬字	一、二〇〇	一、一〇〇	

RA'-0001

0311

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

赤 鋼 一〇〇〇
 反 灰 一〇〇〇
 別ニ、銀ニ付トシテ 一〇〇〇

右工場に右灰が十分には採出されず、コークスと右灰ガスが出る。右灰ガスからは「タール」「アンモニア」「ベンジン」が採れる。「タール」からは「油」「中油」「重油」「ピッチ」が採れる。しかし塊状に採るには工場外に中何し得るものは僅かに「コークス」だけで之は本州に送られて肥料生産に用いられる。

(ス) 「コークス」の塊状は右工場には「コークス」一トンあたりを採り出す。四十至は各獨立ではなくして採出するから其の一部がたけを風切つて作業することはない。採りに採り出される「コークス」は全能力の三分の一を採り出される。採りに採り出される「コークス」は「コークス」は塊状のやうに採り出される。採りに採り出される「コークス」は塊状のやうに採り出される。

度か「コークス」度乃至「コークス」度以下する。採りに採り出される「コークス」は塊状のやうに採り出される。採りに採り出される「コークス」は塊状のやうに採り出される。

(ス) 温度が低下すれば「ガス」の生産率が低下し「ガス」の生産率が低下すれば温度が低下する。採りに採り出される「コークス」は塊状のやうに採り出される。採りに採り出される「コークス」は塊状のやうに採り出される。

(右) 右工場から砂川の東洋高圧に「ガス」を送ることが出来れば砂川の安全生産は急激に上昇する。採りに採り出される「コークス」は塊状のやうに採り出される。採りに採り出される「コークス」は塊状のやうに採り出される。

ところで、右工場の採掘は人並に石油生産とガス生産との二つに區

0568

(一) 代官を行つた場合、送附したる場合は、送附の日の五日後に公示すること、代官を行つた場合は、送附の日の五日後に公示することを知つてゐるか。

(二) 郵政事務に承知してゐる、代官の報告は、送附の日の五日後に公示することになつてゐるか。

(三) 郵政事務に承知してゐる、代官の報告は、送附の日の五日後に公示することになつてゐるか。

(四) 王官は在任地に出張し、其の職務の遂行に必要にして行つた、又は丸井白真店一個所で配給してゐる。

(五) 配給状況は全く順調である。

(六) 極めて満足すべき状態である。

青島支那郵便局 (十一月二十七日午前)

「スキヤン」入府の王官は、極めてはなはだ郵政公共衛生課の試験で、郵政事務に承知してゐる、代官の報告は、送附の日の五日後に公示することを知つてゐるか。

「スキヤン」大尉は、患者を解外に出すことを、郵政事務に承知してゐる、代官の報告は、送附の日の五日後に公示することを知つてゐるか。

「スキヤン」大尉は、患者を解外に出すことを、郵政事務に承知してゐる、代官の報告は、送附の日の五日後に公示することを知つてゐるか。

旭州郵便局 (十一月二十七日午前)

青島支那郵便局、野田町金庫試験場外

郵便事務に承知してゐる、代官の報告は、送附の日の五日後に公示することを知つてゐるか。

「スキヤン」大尉は、患者を解外に出すことを、郵政事務に承知してゐる、代官の報告は、送附の日の五日後に公示することを知つてゐるか。

「スキヤン」大尉は、患者を解外に出すことを、郵政事務に承知してゐる、代官の報告は、送附の日の五日後に公示することを知つてゐるか。

RA'-0001

0314

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

(青) 身も十五名に其のほかに其の上級者が六名合計二十一名で現
 状で十分である

(ス) 必要な施設備品は十分か

(青) 大抵揃つて居り不足分は通信局に請求して入手出来る見込である

(ス) 預入れの抽出の案前はどういふ風にしてあるか

(青) 毎日締切つてある。昨日夕刻までの分は此の通りである

(以下手續を自見本によつて説明)

(ス) 大抵結構である

戦災によつて激失した記録の再整備などの程度進捗してあるか

(青) 旭川は辛ひに戦災がなく全記録は完全に保管されてあるか

(ス) 郵便貯金身替再建に關し申大から全般の訓令を受けてあるか

(青) 七月三十一日附貯蓄部より番知番知六八四號で全般訓令が口
 である。これは全郵便局長に宛てられたものである。

(ス) 非常に結構である。身替全体極めて進捗すべき状態である。これは
 は副司令官より昨日の報告される筈である。

0569

旭川旭川泊病院 (十一月二十七日午前)

前日の報告通り午前十時に同病院を離れたところ主任醫師は未だ出勤
 してゐなかつた。

入院患者六名中一名は眞直の醫師をしてゐたが同もなく歸つて来た。

「スキヤン」大尉より次の點を取守るやう病院書記に言渡した。

イ 治療室に於る治療取ひは醫師の時、室内には醫師一名、看護婦一名
 及び患者一名合計三名のみにて決定すること

現在までのやうに受診患者が治療室内に多数並んで待つことは爾今
 禁止する

ロ 入院患者は完全治療する迄は病院外に出すことを絶対に嚴禁する。

其の爲に病院内で食糧が出来るやうに食糧を持込ませるか或は病院
 で給食することゝ必要とする。

これが遵守されてゐるかどうかは近いうちに確言なしに此の病院を
 未だ自身で調査する。それでもなほ遵守されないならば警官の高層
 へ必要とするに於るであらう。

これより最後に台同酒粕株式会社旭川に赴き高層取締役の案内で工場内
 へ視察し二十七日午後〇時一二分旭川に歸途についた。

RA'-0001

0315

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

見
 「スキヤンタン」大尉に同行した「ホルルトン」は今後蘭工課長の命を受けて臨時連の各所に出張し賠償工場の管轄状況調査を行ふ機縁である。
 又場台によつては賠償工場毎のみならす賠償料の足集或は日指等の具体的起守状況も行ふものと推測される。今回旅行中に於ても「スキヤンタン」大尉より其の都府調査の安否に關して指示を受けてゐた。
 前回の望遠方山工業施設視察報告中に述べた通り現理取政隊が指令の履行を監督する機能強化シツンある一つの證左ではあるまいか

0570

外交省員 花通款のち地
 吉田内閣に已むを得ざる事由に依り引越を余儀なくせられ
 市内に高き邸宅を海軍側の
 の厚意にて近々中田浦(横
 須賀)の一ツ年前の海軍水交
 社に移轉致すこと相成り
 通款は米國側の要所に其の
 手前七時迄に横須賀奥に自其
 の中要あり電車まで往復は
 不都合なれば已むを得ず
 バス二台(通款的十名)を
 以て朝夕往復する事

0571

RA'-0001

0316

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

A'100.2-1

仙連普通第一三八號
 昭和二年六月五日
 終戦連絡東北事務局局長大江 見
 終戦連絡中央事務局總裁 芦田 均殿
 東北情報第八號
 東北地方最近の政治動向注目すべきもの御参考迄左
 の通り
 一 新憲法實施に伴ひ地方自治制度は一應確立せられたるが
 右事實に對處して中央諸官が各々その勢力の減少
 を恐るれ地方に地盤を確保する厚さの既設の出店を強化
 すると共に更に新設せんとする傾向あるに反し縣下側は
 或は地方ブロッコを形成して中央に對抗せんとし或は地方
 自主乃至分權を叫んで中央官の出店整理を提唱

0573

終戦連絡

終戦連絡東北事務局

記帳簿

何れ揮毫の御即筆御申上
 得度も不取敢
 九月廿一日
 成田 均 殿
 吉田 均 殿

海軍の盡力を得て安んずる
 以て人會社と切大の締結
 したるに付衣御了承る上候
 一日 朝、又、往復
 バス「二」
 一白 一十八 田也

0572

RA'-0001

0317

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

する傾向が強い。

二 當地に於ける既設・新設及新設豫定の中央諸官庁の支店はその分担業務は別添の通りである。

三 前述のブロック形成による地方自主権強化運動として最近東北地方の綜合行政機関であった(その實質如何は別として)東北地方行政事務局は解消することとなり、東北地方行政協議會を組織し事情を同じくする東北六縣がブロックを形成して行政面に反映させることとなり、今日四日山形が開かれた六縣知事會議に提唱し実現施すこととなった。

本協議會の目的は差當り六縣共通の問題について歩調を合せる各府各縣事務の連絡調整に當るにあり、事務局は仙台に置き經費を各縣が分担する。 會長

には千葉宮城縣知事・副會長に村山山形縣知事が推され隔月(奇数月)に是創會を開き必要に應じ臨時會を開く。

四 中央諸官庁の支店排撃による地方分権確立運動として五月廿八・廿九両日開催せられた宮城縣議會に於て之に關し活潑な意見が交換せられ縣議會終了後社會黨議員團 新生クラブ 日本社會黨等各派有志議員は夫々の會合を開き現在の秋勢下に果して地方分権を確立し強力な産業振興を實現し得るか」との問題が提起せられた。各派議員の意見を要約すれば次の如くである。

の綜合的産業振興をはかる旨には資材の割當配給、資金の融通斡旋、各種許可業務労働関係調整、行政の一元化、一元化に伴う仲厚があり地方分権確立の重要性がある。

(四) 然るに事實は之に反し既設新設及び新設豫定の中央官庁本店多数の存身従来は縣を操作してゐる者種資材の割當配給をはじめ数多くの権限が奪ひ取られ縣の屋台骨が根底から揺られ地方分権と逆行してゐる。

(イ) 更に之等本店が相互連絡なくセクレヨナリなで業務を行つた場合は弊害は大きく縣の総合的産業振興計畫も机上のプランに終り結局縣は自主性を失ひ中央依存となる可能程が強い。

(ロ) 結論として之等本店を整理し地方分権確立縣の自主性強化の爲縣に出来る限り権限を移譲するべきである。

本月下旬開會豫定の定例縣議會迄に十分に研究の上各派共同案を作成提出して東北北海道をはじめ

0576

め各府縣議會へ呼びかけ全国的運動を展開政
府日國會に要請することを申合せらるる。

五 尚當地第九軍團軍政當局に於ては地方自治制の確立に大なる関心を示して居り之に關する情報を丹念に蒐集して居る模様であるが前掲の如き地方行政の普及中央官庁の進出は之を歓迎し居らぬが如く中央政府は地方自治体の権限を明確なる一線を畫する事を希望して居る模様である。

0577

電信案

嘉重奉元令と秩条予をどめが通款・右一名一希
 望して底の極であるが、貴局又は米渉外課より適当な
 方と配属方あるか御取計ありたい
 尚忠私到着(先方から貴局に付し連絡申す)
 御取計ありたい

0579

(分類 A'1.0.2-1)

電信案	暗平略	電送第 016827 號	主管 糸務部長
	昭和22年 月 日 時 分	宛 高松 統連四国事務局	主任 糸務課長
外務省	件名	糸務令部郵政伝局より四国税 察に關する件	昭和22年 月 日
	第 號	記録件名	發 糸載
糸司令部郵政伝局と職資松部との Mr. Douglas Scott の兩名十八日(金曜日)忠私着(内 向中務省向他方同リ)二班に分れ四国各米、資院		天至急	

16 2

0578

RA'-0001

0320

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

60
⑨
002144
3-10

(分類) 100.2-1)

電 信 案	同の予定で遊休物資の調査、インベントリーの作製	Boardの係官 Hans B. Ries は来る1日より約一週	總司令部 ESS Industrial Division Planning	電送第 () 2143 號	主管 第一部長
				昭和27年3月3日 13時30分發	主任 地方課長 柳山
件名	宛	件名	發	件名	發
調整令第二五號	京大 調整事務局長	總司令部 ESS係官の 関西中方面出張に因 する件	連調長官		
暗略					

昭和二十七年三月三日 柳山 小室

3 9

0583

電信寫

昭和二十七年三月十五日 平 札幌七月十五日 本省七月十六日 着

武内事務局長

第二一八号

(スキヤブ財政担当官の北海道視察に関する件)

内務省地方局長の道廳あて七月十一日附通牒によればスキヤブ財政担当官が本月一般財政状況視察のため來道の由で右の詳細は当局に連絡せよとのことだが右に調し至急回電請う

配布先 文、電、次長、絡総、絡政、絡経、絡管、総昭部長、絡秘書、絡総総、速

0582

RA'-0001

0322

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan
 国立公文書館 アジア歴史資料センター
 Japan Center for Asian Historical Records
 National Archives of Japan

分類 286 A' 10.0.2-1
 (9)

電 信 案	貴地着二泊の豫定で視察	暗 平略	電 03964	號	主管
		件 名	宛	主任	第一部長
外 務 省	貴地着二泊の豫定で視察	調 教	昭和二十五年五月四日	發	地方課長
		第一	電	發	長官
	貴地着二泊の豫定で視察	記録件名	電	發	長官

總司令部外交部ベイン氏(國務省出身)兼
 貴地着二泊の豫定で視察
 貴地着二泊の豫定で視察

昭和二十五年五月四日起草

電信課長
 發電係
 051

0585

電 信 案	及びスクラップの勤員計画の目的を以て(この点貴官の御含みにとつめられたる)廣島、吳、大阪及び京都の各地に出張する趣に付關係M.G.とも連絡しおかれなく尚本人出張の上は現地官廳及び民向との連絡を御依頼することとなる
-------------	--

外
務
省

0584

RA'-0001

0323

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

大至急の西河、通稱地を
 才一三五号へ
 1234
 頁調整中五七號に
 一、ホーブライト特派員はフオーク氏を
 伴い日食観測後十日田知のト部
 次長了
 朝日新聞記者を来訪して雑談を
 何おニエトスは否いか、ソ連は
 何をいふか、ソ連は何をいふ
 25
 何年かとの事、それは知らな
 何年かには昨年秋と今年春と二回
 何人が上陸したとの記事が出る
 0593

- 2 -

question asked how such intruders could possibly manage their food rations, he answered that schemers of such intrusion would, of course, be shrewd enough to be equipped with forged tickets.

Urabe mentioned, also, that, according to the report of repatriates from Kunajiri Island, air fields had been constructed in that island and three Lieut. Generals were stationed. He then talked with the visitors about the movement for the return of the South Kuril Islands, and recommended them to visit Nemuro.

3. The above is all that Urabe stated during his conversation with the said press correspondents. Accordingly, if those correspondents, in reporting what Urabe referred to, did not represent the things as those which had actually happened, their report would be correct; if reported otherwise, it would be altogether mistaken. It is to be added here that such happenings are widely rumoured here, though it is not clear whether they are facts or not.

0592

RA'-0001

0327

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

おた、彼等は南千島ヨリから来
た者ではないかと述べた
更に横河に應じて樺太、千島辺
りから蒙古人種系の東洋人で一目
でシ連人と判らぬ者も潜入して
ることもあり得るか判らぬ、若し
潜入しての事は恐らく米軍の仔細
を探る為だろうと述べた、食糧
配給は何うしてゐるかと言ふので
潜入する以上偽造の符を用意

0594

して来るだろうと述べた。
ト部はそれ外には、國後島引揚
者の言によれば同地では飛行場を
建設してあり三名の中將かゝると
の語、及び南千島の返還運動の
語をし、根室への旅行を奨めを
二、以上が雑談中にト部が同特派員
に述べた事金の全部である従つ
て同特派員の記述が現実には發生

0595

RA'-0001

0328

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

41

北海道に於けるソ連の活動に関する
 本報ライオン特派員が電報に関する件
 昭和三三・五・二六

関係電報 連絡調整中央事務局発北海道事務局
 局宛才五十七号 北海道事務局発中央事務局
 宛才百二十五号

ニ本件に関し、本部長は二十五日GHQ民政部
 ギソ氏を訪問し、本件の経緯を説明し、関係文書
 の翻訳を提出したるとし、下部がソ連より替入

連絡調整中央事務局

0597

配布先、一、地、連絡長官、次長、部長、一、総、地、
 文、局

して、この件として述べておけるならば
 正しきが然らざる限り、同様の
 である、尚右の如き風説は一般に
 行はれてゐるが、事實の有無は、い
 つは不明である

0596

RA'-0001

0329

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

者が米國軍の動靜をスバイするにあらざらん
 と云える莫及は渡来ノ連人が外食券を偽造
 せるものなりといへる莫は同人の意見なる
 を以て、こり莫は問題あるべきを指摘し、本件は
 対日理事會關係でプロマチック、セクシオン及び
 G 又は連絡すべき旨をアドヴァイスしたヘケイリス
 も立念の以上
 同日プロマチック、セクシオン、エドワード書記官を
 往訪し關係文書を提供したところ、その連絡
 を謝し、ニキボルト氏に早速傳達すべき旨語った
 ミ、一市土尾連絡官はG 又はブラットン大佐に對し、三月六日
 關係文書を承り連絡したところ、水ノグライトの
 本件記事は当方に考慮の上センサを願った

連絡調整中央事務局

0598

ちりなるが、ト部がこの程度のことを語れば新聞記者
 という者はこの程度の記事を書きとまりなり、
 本件については心配する程の發展はなからるべく、
 曾根長官にもこの旨伝えられたこと話があった
 四、和入軍に對して三月六日鈴木局長より同軍政部
 に連絡の答、尚武内前北海道局長に三月六日出
 願したるを以て本件経緯を伝達した。

連絡調整中央事務局

0599

RA'-0001

0330

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

北海道におけるソ連の活動に関する
水ノグライト特派員が電報に関する件
昭和二三・五・三六

関係電報 連絡調整中央事務局答北海道事務局

局宛オキ十七号、北海道事務局答中央事務局

宛オキ百二十五号

ニ本件に関しオキ一部長が二十五日 G H Q 民政部
ギン氏を訪問、本件が経緯を説明し、関係文書
の翻訳を提出したるとし、下部がソ連より替入

連絡調整中央事務局

0600

者が米國軍の動静をスパイするにあらならん
と云える迄及び渡来ソ連人が外食券を偽造
せるものありと、この等実情は同人の意見なる
を以て、この等は問題あるべきを指摘し、本件は
対日理事會関係がプロマキク、セクシヨン及び
G 2 に連絡すべき旨をアドヴァイスした（ケイティス
も三令のの上）
同日がプロマキク、セクシヨン、エドワード書記官を
往訪し、関係文書を提供したと、その連絡
を謝し、シノボルト氏に早速傳達すべき旨語った
ニ、一方土尾連絡官は G 2 プラットン大佐に對し、二十六日
関係文書を示し、連絡したるとし、水ノグライトが
本件記事の当方にて考慮の上、センサーを届いた

連絡調整中央事務局

0601

RA'-0001

0331

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

たりなるが、ト部がこの程度をいふを語れば新聞記者
 とう者にはこの程度の記事を書くものなり、
 本件については心配する程の発展はなからるべく、
 曾根長官にもこの旨伝えられたりと話があった
 四、わ入軍に對しては二十一日 鈴木局長より同軍政部
 に連絡の答、尚武内前北海道局長二十一日出
 願したるを以て本件経緯を伝達した。

連絡調整中央事務局

0602

北海道におけるソ連の活動に関する
 木下ライト特派員の電報に関する件
 昭和二三・五・二六
 関係電報 連絡調整中央事務局答北海道事務局
 局宛オ五十七号、北海道事務局答中央事務局
 宛オ百二十五号
 ニ本件に関しわ一部長は二十五日 G H Q 民政部
 ギン氏を訪問、本件の経緯を説明し、関係文書
 の翻訳を提出したるところ、ト部がソ連より替入

連絡調整中央事務局

0603

RA'-0001

0332

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

者が米國軍の動靜をスバイするにあらざらん
 と云える莫及い渡来ノ連人が外食券を偽造
 せるものなりと云へる莫は同人の意見なる
 を以て、こり莫は問題あるべきを指摘し、本件は
 対日理事會關係のデプロマチック、セクション及び
 G2に連絡すべき旨をアドヴァイスしたヘケイテス
 も三今(イ)の上
 同日デプロマチック、セクション、エドワード書記官を
 往訪し關係文書を提供したところ、その連絡
 を謝し、シボルト氏に早速傳達すべき旨語った
 三、一方土尾連絡官はG2ブラットン大佐に対し、二十六日
 關係文書を示し連絡したところ、ホーグライトの
 本件記事は当方にて考慮の上センサーを通じた

連絡調整中央事務局

0604

ちりちり、ト部がこり程度のことと語れば新聞記者
 と云う者はこり程度の記事を書きもなり、
 本件については心配する程の発展はなからるべく、
 曾根長官にもこり旨伝えられたことと語があった
 四、わ入軍に對しては二十六日、鈴木局長より同軍政
 に連絡の旨、尚武内前北海道局長二十六日
 廳にたること、本件経緯を伝達した

連絡調整中央事務局

0605

RA'-0001

0333

Sapporo Despatch, No. 1234/ 48, dated 20 May 1948,
Received by the Ministry, Tokyo, 21 May, 11.55 a.m.

TO: Director General Sone, C.L.C.O., Tokyo.
FROM: Director Takeuchi, C.L.O., Sapporo.
SUBJECT: U.P. Despatch concerning Soviet Scouts.

Ref. No. 125.

1. Reference is made to your note No. Coord. 57.
2. On the 11th inst., after their sun-eclipse observations, U.P. correspondent Hoherecht, accompanied by Mr. Fork, called on their old acquaintance Urabe and had a chat with him. They asked Urabe if he had any news available and what the Soviets were doing, to which he answered that he knew nothing. He told them that press had reported the landing of Soviet nationals twice, in autumn last year and in spring this year, and that they would seem to have arrived from the South Kuril Islands or thereabouts. To their further questions, he replied that it was possible for Orientals of Mongolian origin, who could not easily be identified as Soviet nationals, to have gained entrance via Karafuto and Kuril Islands, but they could hardly be discovered, and that, if they did, their aim would be to spy movements of the American forces. To the

question

0606

- 2 -

question asked how such intruders could possibly manage their food rations, he answered that schemers of such intrusion would, of course, be shrewd enough to be equipped with forged tickets.

Urabe mentioned, also, that, according to the report of repatriates from Kunajiri Island, air fields had been constructed in that island and three Lieut-Generals were stationed. He then talked with the visitors about the movement for the return of the South Kuril Islands, and recommended them to visit Nemuro.

3. The above is all that Urabe stated during his conversation with the said press correspondents. Accordingly, if those correspondents, in reporting what Urabe referred to, did not represent the things as those which had actually happened, their report would be correct; if reported otherwise, it would be altogether mistaken. It is to be added here that such happenings are widely rumoured here, though it is not clear whether they are facts or not.

0607

RA'-0001

0374

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

BY EARNEST HOBERGHT

United Press Staff Correspondent

SAPPORO, Japan, May 19 -(UP)- Japanese Government officials here believe Russia is smuggling Mongolians and other Oriental agents into Japan to gather information on American military activities here.

Information on this subject was supplied the United Press by Toshio Urabe, Assistant Director of the Japanese Government's Hokkaido Liaison and Coordination Office here. He said he had received reports that Russian agents had been landed on Hokkaido, Japan's most northern main island, from nearby Russian-held Kunashiri island in the Kuriles.

Only narrow Nemuro strait separates American occupied Hokkaido from Kunashiri.

Urabe said Russian secret agents entering Japan have forged ration papers and other documents.

"They are not coming to spread propaganda but to gather military information on the American forces," he said.

He said there are at least two Russian Lieut General stationed on Kunashiri, according to information which he considers reliable.

Urabe said the Russians on Kunashiri have enlarged the old Japanese airport on Kunashiri and have built a new one facing Hokkaido.

He said the Russians there have large quantities of American food and equipment.

Repatriates returning from Russian-held Sakhalin told this correspondent that the Russians there also had considerable amounts of American food and other supplies.

They said Russian Army officers were eating American canned food there and that Russian enlisted men were selling large quantities of American food on the blackmarket to the local population.

Urabe said one Russian soldier and five Japanese escaped from Kunashiri last fall and made their way to Hokkaido in a small boat. They all were taken into custody by the Japanese police, he said, and later Allied Authorities ordered the Russian soldier turned over to the Russian mission in Tokyo.

(more)

0608

ADD AGENTS, SAPPORO, (HOBERGHT) X X X TOKYO

Japanese police officials said they have been ordered by the Americans to keep a close watch on the coastline. Only five miles of water divides American-occupied Hokkaido from Russian-held Kunashiri.

They said that Japanese fishermen passing through this narrow strait sometimes are seized by the Russians and held for 30 days or more. They reported that the Russians recently fired on a Japanese fishing boat and wounded two Japanese in the legs.

- eh -

0609

RA'-0001

0335

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

BY EARNEST HOBERGHT

United Press Staff Correspondent.

SAPPORO, Japan, May 19 -(UP)- Japanese Government officials here believe Russia is smuggling Mongolians and other Oriental agents into Japan to gather information on American military activities here.

Information on this subject was supplied the United Press by Toshio Urabe, Assistant Director of the Japanese Government's Hokkaido Liaison and Coordination Office here. He said he had received reports that Russian agents had been landed on Hokkaido, Japan's most northern main island, from nearby Russian-held Kunashiri island in the Kuriles.

Only narrow Nemuro strait separates American occupied Hokkaido from Kunashiri.

Urabe said Russia's secret agents entering Japan have forged ration papers and other documents.

"They are not coming to spread propoganda but to gather military information on the American forces," he said.

He said there are at least two Russian Lieut General stationed on Kunashiri, according to information which he considers reliable.

Urabe said the Russians on Kunashiri have enlarged the old Japanese airport on Kunashiri and have built a new one facing Hokkaido.

He said the Russians there have large quantities of American food and equipment.

Repatriates returning from Russian-held Sakhalin told this correspondent that the Russians there also had considerable amounts of American food and other supplies.

They said Russian Army officers were eating American canned food there and that Russian enlisted men were selling large quantities of American food on the blackmarket to the local population.

Urabe said one Russian soldier and five Japanese escaped from Kunashiri last fall and made their way to Hokkaido in a small boat. They all were taken into custody by the Japanese police, he said, and later Allied Authorities ordered the Russian soldier turned over to the Russian mission in Tokyo.

(more)

0610

ADD AGENTS, SAPPORO, (HOBERGHT) X X X TOKYO

Japanese police officials said they have been ordered by the Americans to keep a close watch on the coastline. Only five miles of water divides American-occupied Hokkaido from Russian-held Kunashiri.

They said that Japanese fishermen passing through this narrow strait sometimes are seized by the Russians and held for 30 days or more. They reported that the Russians recently fired on a Japanese fishing boat and wounded two Japanese in the leg.

- eh -

0611

RA'-0001

0336

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

AP TOKYO SERVICE loc 1 4/6

By Duane Hennessy
Associated Press Correspondent

TOKYO, June 4-(AP)--Russia's spokesman in Japan today protested to Gen. Douglas MacArthur that the Japanese and American press in the occupation zone are intensifying propaganda for a new war against the Soviet Union.

Major General A. P. Kislenko, acting Soviet member of the Allied Council for Japan, said the press could not have acted "without the knowledge of GHQ, SCAP."

He protested an article in the May 17 issue of Newsweek and a dispatch by United Press Correspondent Earnest Hoberrecht from Sapporo Hokkaido May 19.

Kislenko told MacArthur Newsweek discussed in detail plans for future "American strategy and tactics to be employed during a war against the USSR." and bombing of its cities. It was reprinted in the newspaper Mainichi.

He objected to the Hokkaido dispatch on the grounds that it accused the Russians of landing agents on Hokkaido and other Japanese islands from the Kuriles.

"The American press in Japan as well as the Japanese press have intensified of late the absolutely undisguised propaganda among the Japanese of a new war against the USSR as well as spreading insolent slanders about the Soviet Union."

After reviewing each of the two articles protested, Kislenko concluded his letter to MacArthur with these two paragraphs:

-more-

0612

add loc 1 Kislenko

x x x Two paragraphs:

"... I lodge and emphatic protest against this insolent and absolutely undisguised propaganda carried on by the Japanese and American press in Japan as well as against the dissemination in Japan of slanderous stories about the Soviet Union.

"I insist that prompt measures be taken to stop similar occurrences and prevent their repetition in the future."

Kislenko said Newsweek in an article "White Star Versys Red," "with absolute frankness propag'tes a new war against the Soviet Union." (Newsweek reproduces a Pacific edition in Tokyo).

Kislenko charged it was a disgraceful article which outlined American war strategy against Russia and declared "point blank that the United States is going to bomb Moscow, Leningrad, Kiev, Kmarkov, Odessa and other Soviet cities."

He added "they are not ashamed to point out that Japan, England, Iceland, and North Africa shall be key American bases for launching a war against the USSR."

Kislenko told MacArthur that in trying to justify this "frenzied proganda of war against the USST," the authors vilify the Soviet by accusing it of "war preparations" so the reader will conclude war is inevitable or probable. Newsweek's statement that Russia was put into operation German war aircraft factories in the Soviet zone in Germany are libellous, he said.

The United Press dispatch from Sapporo appeared in the Staffs and Stripes and English language Nippon Times among others. Kislenko branded it "an anti-Soviet libellous article."

-more-

0613

RA'-0001

0337

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

second add loc 1 Kislenko
x x x libellous article."

It quoted Toshio Urabe, assistant director of the Japanese government's Hokkaido liaison and coordination, that he had received reports of Russian agents landing on Hokkaido. He assertedly said the Russians were smuggling in Mongolians and other Oriental agents to gather information on American military activities.

Kislenko protested to MacArthur that Urabe's statement were "slandorous inventions." he added:

"To lend weight to his brazen slander, Urabe Elaborates that these 'Russian agents' are allegedly being supplied with 'forged ration papers and other documents."

He said Urabe and the correspondent who wrote the article "naturally do not adduce any concrete facts as they haven't got and cannot get them at all because their allegations are a lie from the beginning to the end."

Kislenko retaliated with the accusation Urabe and other Hokkaido agency officials are openly collecting intelligence information on the Soviet from repatriates returning from Sakhalin and the urilas, including Russian troop strength, disposition and activities.

Kislenko told MacArthur that the dissemination of stories advocating a new war and mudslinging have nothing in common with the objective of the occupation. He claimed violation of joint Allied decisions and SCAP directives as well as UN condemnation of war mongering.

Kislenko sent a copy of his letter to William Sebald, American chairman for the Allied Council for Japan.

-ym-

0614

AP WORLD SERVICE C3 B1 Z1
ITEM 45 BY MORRIS HARRIS

WASHINGTON, June 4--(AP)--The army said today U.S. relief and reconstruction programs for Japan during the coming year probably will go ahead as outlined despite recommendation in Congress Thursday for reducing these funds.

"If congress upholds the recommended cuts it is only likely to mena that we will have to seek a deficiency appropriation toward the end of the year," a civilian affairs department official of the army commented.

This department outliend the proposed plan for aiding Japan. The Army has a request before Congress for \$550,000,000 outright grant to Japan for the year beginning July 1. The House Appropriations Committee slashed this to \$424,000,000.

Congress is also considering \$125,000,000 additional for Japan during the coming year. But these would be self liquidating credits.

Korea made money on the deal. The army proposed \$100,000,000 But when it reached the House floor from the committee it read \$107,000,000. Commenting on the revised Japanese figure, Army sources said:

"We do not know yet how the committee proposes to make the reductions. The proposed relief and reconstruction programs have seen outlined in the utmost detail. It is likely they will not be changed and if Congress does not grant the full requested funds, then if we exhaust the money before the end of the year we will seek deficiency funds.

"\$220,000,000 irem for Japanese reconstruction was cut at the request of House financial officials to \$150,000,000 for the present".

- hvk ll -

0615

RA'-0001

0338

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

AP TOKYO SERVICE loc 1 4/6

By Duane Hennessy
Associated Press Correspondent

TOKYO, June 4-(AP)--Russia's spokesman in Japan today protested to Gen. Douglas MacArthur that the Japanese and American press in the occupation zone are intensifying propaganda for a new war against the Soviet Union.

Major General A. P. Kislenko, acting Soviet member of the Allied Council for Japan, said the press could not have acted "without the knowledge of GHQ, SCAP."

He protested an article in the May 17 issue of Newsweek and a dispatch by United Press Correspondent Earnest Hobericht from Sapporo Hokkaido May 19.

Kislenko told MacArthur Newsweek discussed in detail plans for future "American strategy and tactics to be employed during a war against the USSR." and bombing of its cities. It was reprinted in the newspaper Mainichi.

He objected to the Hokkaido dispatch on the grounds that it accused the Russians of landing agents on Hokkaido and other Japanese islands from the Kuriles.

"The American press in Japan as well as the Japanese press have intensified of late the absolutely undisguised propaganda among the Japanese of a new war against the USSR as well as spreading insolent slanders about the Soviet Union."

After reviewing each of the two articles protested, Kislenko concluded his letter to MacArthur with these two paragraphs:

-more-

0616

add loc 1 Kislenko

x x x Two paragraphs:

"... I lodge and emphatic protest against this insolent and absolutely undisguised propaganda carried on by the Japanese and American press in Japan as well as against the dissemination in Japan of slanderous stories about the Soviet Union.

"I insist that prompt measures be taken to stop similar occurrences and prevent their repetition in the future."

Kislenko said Newsweek in an article "White Star Versys Red," "with absolute frankness propog'tes a new war against the Soviet Union." (Newsweek reproduces a Pacific edition in Tokyo).

Kislenko charged it was a disgraceful article which outliend American war strategy against Russia and declared "point blank that the United States is going to bomb Moscow, Leningrad, Kiev, Kmarkov, Odessa and other Soviet cities."

He added "they are not ashamed to point out that Japan, England, Iceland, and North Africa shall be key American bases for launching a war against the USSR."

Kislenko told MacArthur that in trying to justify this "frenzied proganda of war against the USSR," the authors vilify the Soviet by accusing it of "war preparations" so the reader will conclude war is inevitable or probable. Newsweek's statement that Russia was put into operation German war aircraft factories in the Soviet zone in Germany are libelous, he said.

The United Press dispatch from Sapporo appeared in the Stars and Stripes and English language Nippon Times among others. Kislenko branded it "an anti-Soviet libellous article."

-more-

0617

RA'-0001

0339

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

second add loc 1 Kislenko
x x x libellous article."

It quoted Toshio Urabe, assistant director of the Japanese government's Hokkaido liaison and coordination, that he had received reports of Russian agents landing on Hokkaido. He assertedly said the Russians were smuggling in Mongolians and other Oriental agents to gather information on American military activities.

Kislenko protested to MacArthur that Urabe's statement were "slanderous inventions," he added:

"To lend weight to his brazen slander, Urabe elaborates that these 'Russian agents' are allegedly being supplied with 'forged ration papers and other documents.'"

He said Urabe and the correspondent who wrote the article "naturally do not adduce any concrete facts as they haven't got and cannot get them at all because their allegations are a lie from the beginning to the end."

Kislenko retaliated with the accusation Urabe and other Hokkaido agency officials are openly collecting intelligence information on the Soviet from repatriates returning from Sakhalin and the uriles, including Russian troop strength, disposition and activities.

Kislenko told MacArthur that the dissemination of stories advocating a new war and mudslinging have nothing in common with the objective of the occupation. He claimed violation of joint Allied decisions and SCAP directives as well as UN condemnation of war mongering.

Kislenko sent a copy of his letter to William Sebald, American chairman for the Allied Council for Japan.

-ym-

0618

AP WORLD SERVICE C3 B1 Z1
ITEM 45 BY MORRIS HARRIS

WASHINGTON, June 4--(AP)--The army said today U.S. relief and reconstruction programs for Japan during the coming year probably will go ahead as outlined despite recommendation in Congress Thursday for reducing these funds.

"If congress upholds the recommended cuts it is only likely to mean that we will have to seek a deficiency appropriation toward the end of the year," a civilian affairs department official of the army commented.

This department outliend the proposed plan for aiding Japan. The Army has a request before Congress for \$550,000,000 outright grant to Japan for the year beginning July 1. The House Appropriations Committee slashed this to \$424,000,000.

Congress is also considering \$125,000,000 additional for Japan during the coming year. But these would be self liquidating credits.

Korea made money on the deal. The army proposed \$100,000,000. But when it reached the House floor from the committee it read \$107,000,000. Commenting on the revised Japanese figure, Army sources said:

"We do not know yet how the committee proposes to make the reductions. The proposed relief and reconstruction programs have been outlined in the utmost detail. It is likely they will not be changed and if Congress does not grant the full requested funds, then if we exhaust the money before the end of the year we will seek deficiency funds.

"\$220,000,000 item for Japanese reconstruction was cut at the request of House financial officials to \$150,000,000 for the present".

- hvk ll -

0619

RA'-0001

0340

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

GENERAL HEADQUARTERS
 FAR EAST COMMAND
 Public Information Office

Press Release: 13 August 1948
 1330

GEN. HIGGINS NAMED ASSISTANT COMMANDER 11TH AIRBORNE

HEADQUARTERS EIGHTH ARMY, YOKOHAMA--Brig. Gen. Gerald J. Higgins, who recently arrived in the Far East Command, has been assigned to the 11th Airborne Division as assistant division commander.

General Higgins served as an enlisted man in the Hawaiian Division stationed in Hawaiian Islands from 1927 to 1930. He entered the United States Military Academy at West Point, N.Y. in 1930 and graduated in 1934.

He has served as commandant of cadets, United States Military Academy; commandant, Parachute School, and during World War II he served as assistant division commander of the 101st Airborne Division.

General Higgins has been awarded the Silver Star, Legion of Merit, Bronze Star Medal, Distinguished Unit Citation with one oak leaf cluster, Belgian Fourraguerre, Netherlands Fourraguerre, French Fourraguerre, French Legion of Honor, French Croix de Guerre with palm, Order of Leopold Class 1 and 2, Belgium Croix de Guerre with palm, and the Order of Orange Nassau.

He has attended the Infantry School, the Infantry School advanced communication course, the General Staff College and has been awarded the educational equivalent of the National War College.

ADMIRAL BERKEY RETURNS FROM CHINA

Vice Admiral Russell S. Berkey, Commander Naval Forces Far East, returned to Tokyo by plane last night after a five-day conference in Tsingtao, China, with Commander Naval Forces West Pacific.

Tomorrow morning the Admiral will embark in his flagship, the USS Oakland, to participate in the ninety-fifth anniversary observance of the famous Black Ship Festival at Shimoda. Accompanying the Admiral will be invited guests from Army, Navy, Air Force and Diplomatic Section together with newspaper correspondents in the Tokyo area.

The Admiral and his party will return to Tokyo the same evening.

NEW TROPICAL STORM MOVING TOWARD HONSHU

Tropical storm "Chris", moving in a westerly direction, is dissipating and will move over the southern Ryukyus Islands tomorrow with maximum surface winds of 45 miles per hour near the center, according to the typhoon warning network of the 43rd Weather Wing.

Tropical storm "Eunice", located 480 miles southeast of Tokyo at 10:00'clock last night, is moving in a northwesterly direction toward Honshu. "Eunice" has maximum surface winds of 45 miles per hour and is expected to bring rain and dusty winds to the Tokyo and Nagoya areas over the weekend.

起
連
長
務
課
長

半
月
義

半
月
義

0621 2

697
 分類 A'10.0.2-1
 006397
 006396
 006395
 006394
 006393
 總務課長

電 信 案	考 ま じ	ス ウ イ ン グ 第 一 軍 團 司 令 官 の 九 州 地 方 視 察	に 関 する 十 三 日 の 訪 外 向 発 表 左 の 通 御 参	暗 略	電 送 006392	號	主 管
				年 月 日	時 分	發 行	第 一 部 長
外 務 省				件 名	ス ウ イ ン グ 第 一 軍 團 司 令 官 の 九 州 地 方 視 察 の 件	ス ウ イ ン グ 第 一 軍 團 司 令 官 の 九 州 地 方 視 察 の 件	主 任
				記 録 件 名		發 行	長 官

昭
和
三
十
年
八
月
十
八
日
起
草

0620

RA'-0001

0341

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター
 Japan Center for Asian Historical Records
 National Archives of Japan

電信寫

A/1002-1



昭和二十二年九月二四日

本管 横浜 九月二四日

一四二一分着

一地

記帳簿

第一九号(郵送)

第八軍新司令部の管下視察に関する件

第八軍新司令部一行二十七日明飛行機にて博多に赴き同日夜行にて二十九日河内坂着午後京都に赴き同日夜行にて三十日明横浜着の予定をもつて管下を視察す米軍側と連絡の上表敬せらるる様致し

九州より六分文電で購ひ

本館宛先 九州、京都、大阪

商田

外務省

0623

JOHN W. BURNETT NEW VICE CONSUL AT KOBE

WITH THE EIGHTH ARMY IN KOBE--John W. Burnett has arrived in Kobe to serve as vice consul with the American consular service. Burnett, who comes from Midland, Texas, has spent over five years in Japan, having been assigned to the American Embassy in Tokyo from 1940 to 1942 and then with the office of U.S. political advisor in Tokyo from 1945 to 1948.

GENERAL SWING ON INSPECTION TRIP

WITH THE EIGHTH ARMY IN KYOTO--Maj. Gen. Joseph Swing, Commanding General of I Corps, leaves today from his headquarters here to make an inspection trip of corps units and installations on the island of Kyushu. Officers of Headquarters I Corps staff and special staff sections will accompany General Swing on his travel through Kyushu.

The inspection party will visit Kokura, headquarters of the 24th Infantry Division, Leppu, headquarters of the 19th Infantry Regiment (Rock of Chickamauga), Kuramoto, headquarters of the 21st Infantry Regiment (Girlets), and stops at Miyazaki, Kagoshima, Saga, Hakata and Kokura.

The trip will cover not only tactical troop installations but the headquarters of military government teams in Kyushu.

TWO SOLDIERS HELD IN DEATHS OF TWO JAPANESE

HEADQUARTERS EIGHTH ARMY, YOKOHAMA--Two American soldiers have been arrested in connection with the murder of Akira Nasai, Japanese chauffeur employed by the Australian Mission, and a Japanese bicyclist, the Eighth Army Provost Marshal announced today.

Names of the two men were withheld pending completion of the investigation. The Tokyo CID section which was responsible for making the arrests is continuing the investigation.

One of the soldiers was picked up early Tuesday morning and the other man was apprehended in Tokyo last night. Both soldiers confessed being implicated in the murder but each blames the other for actually killing the chauffeur, it was announced.

PRAYERS FOR PEACE TO BE OFFERED ATOP MT. FUJI

HEADQUARTERS FIRST CAVALRY DIVISION--Sunrise services with a prayer for peace will be conducted at the top of Mt. Fuji Sunday morning, the third anniversary of the day General of the Army Douglas MacArthur issued his first message to the Japanese Government following his appointment as Supreme Commander for the Allied Powers.

Chaplain (Lt. Col.) W. I. Estes of South Boston, Va., will conduct the services which will be attended by sixty soldiers of the First Cavalry Division, now participating in military maneuvers in the area. The party will begin the ascent of Mt. Fuji Saturday afternoon.

0622

RA'-0001

0342

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records National Archives of Japan

RA'-0001

0343

地方課長 水田 六郎

山連第一二号

昭和廿三年九月廿七日

中国連絡調整事務局山口駐在官

連絡調整中央事務局 長官 殿

件
 ビーコフ司令官一行の管内視察旅行に関する
 本件に關し別紙席参考まづここに送付する。

26

23.10.4
文書係

0624 3743

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

山連キ一七号

昭和廿二年九月廿七日

國連絡調整事務局山口駐在官

中國連絡調整事務局局長殿

ビーコン司令官一行の管内視察旅行に關する件
ビーコン司令官「ロバートソン」中將は近々本國引揚げ
を機会に六日間の予定で山口、島根及び鳥取三
縣の巡視を行うこととなり客月下旬末準備を進
められたが、諸般の手筈本月二十三日夫人、ホプキンス代將夫妻
副官通譯四名計八名の外親衛隊六名を率

い二十日軍用列車で吳を出發、途中広島駅
で市民の親迎に答えた後当縣に入り左記日程
程の通り徳山、三田尻、山口、宇部、下関、萩等の各
地を訪問し市民の親迎会に出席する外主要施設
設名勝旧蹟等を巡歴し二十五日島根縣へ向つた。
一行の宿泊及び食事等は車内、兵營等を使用
するを建前とし、時之即柄わか方の招宴等を差控
えさせる方針だったのでわか方は専ら誠意をもつ
て款待することとし各地駅前、巡視個所、沿道
等に多数の親迎者集り、各代表よりそれ各地
方事情を説明する外、休けり先では茶の湯、邦
樂、舞踊等の会を催してなしたところ、すこぶ

0625

RA'-0001

0344

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

る一行の満足を買った模様であった。
貴事務局の指回により本官は各月末より西度には巨
リビロー係り將校ともに縣内各地を廻り一行の
旅程作成、視察地代表者と親迎準備打合せを行
い一行到着後は関係方面との連絡事務に当り、お
ほむね円滑に行事を終了した。

記

九月二十二日午後

徳山着

駅前親迎会

部隊閲兵

燃料廠視察

市長公舎茶の湯

九月二十二日午後

三田尻着

駅前親迎会

儀仗兵閲兵

天満官参拜

毛利郎訪向

九月二十三日午前

山口着

駅前儀仗兵閲兵

縣廳親迎会

五重塔、野田神社参拜

菜香亭邦楽舞踊

午後 宇部着

市民会館における石炭

0626

RA'-0001

0345

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

九月二十四日午前

増炭激勵大会に出席

下関着

駅前觀迎会

儀仗兵團兵

日和山遊覽

漢港視察

午後 萩着

駅前觀迎会

儀仗兵團兵

萩焼がま元視察

毛利邸訪問

明神池遊覽

以上

右報告する

字送付先

連絡調整中央事務局長官

岡山、島根各駐在官

0627

RA'-0001

0346

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫 A.1.0.0.2-1

昭和三十二年十二月十六日

第六八号

（第八軍新司令官の管下視察に關する件）

横浜聯合第七八号に關し

ウ中於二十九日來阪、三十日朝副知事、市長、府会議長及び小官を引見し、日本復興のため自分の役割を果たす方針であるから日本の協力を期待する旨述べた。

三十日午後京都へ向う予定。

横浜へ電報附う（轉電済、電信班）

配布先 一 地、長官、次長、第一部長、官秘、一 総文、電

昭和三十二年十二月十六日

外務省

0628

文書係

電信寫 A.1.0.0.2-1

東海調整秘第一九〇号

昭和三十二年十二月十六日

東海北陸連絡調整事務局長

連絡調整中央事務局長官殿

米大統領顧問由チャールズ・リンドバーク大佐兼名に關する件

十二月十四日米大統領顧問由（空軍関係）チャールズ・リンドバーク大佐兼名、東海北陸軍政部長官デュモン大佐の求めに、おし官邸にリンドバーク大佐を訪ね會談した。その要旨何等御参考まで左の通報とする。御見込により寫外務省に轉報相成

東海北陸連絡調整事務局

0629

文書係

RA'-0001

0347

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

度。

リ大佐は名古屋市の戦前戦争中及現在の人口の推移、空爆による一死傷者数等を尋ね、後戦争中日本軍は南海の小島などで止むを得ず捕虜となることを許さない（ノックアウト）激戦を以て日本側には對米敵意が残存しているかと質詢した。本官はパールハーバー以前は日本國民は米國からスクラップ、ガソリンなどを輸入していたこともよく知っており米とは出来れば友人で止りたかつたので敵意なく戦争中は國內宣傳によつてつくり上げられた敵意があるにはあつたが、最後には思ひ残すことなく戦つて倒れ、戦後は占領政策が緩和されたので敵意の醸成なく食糧援助、厚生、衛生方面、農業技術

東海北陸連絡調整事務局

0630

術改良等色々多とする所があり、むしろ感謝している。御話に捕虜となるを許さぬ激戦とあるが日本兵は捕虜となるなど教へられて居つたのでノックアウトといふことは米兵が感ずる程の噴飯は感ぜないであらう。追放者、特権を奪はれた者、保守主義者、共産黨員の中には對米敵意を抱くものは居らうが之等は國民の總数から見れば僅かな数である。追放者や特権を奪はれた者も大部分はあきらめて居る。左の毒なのは地方の主立つたもので公職や社會的地位の關係上、翼賛會や在郷軍人等の役員に担が上げられていたために追放されたものは政策樹立に關係なく時流に押されてウオーエントに貢献したわけである。又産業方面では賠償が決定されたので事業の前途に見透がつかず此等に不満を抱く

東海北陸連絡調整事務局

0631

ものもある旨答へた。

次にリ大佐は戦前の大産業國中日獨は敗戦し英國は勝つても今苦しいでいる。禁へてゐるのは米國がけり米國は地理的に戦場からかけ離れてゐるので助かつた。將來に於ても産業國は資源と市場とで又争はねばならぬと思はれるが一体日本は今後激増する人口を抱へてどうして國を立て、行くつもりかと質問された。之に對しては日本の或農學者者は經濟を無視して開墾をすれば日本は食糧自給し得るといふ人もあり既に食糧増産は政府の方針として奨励されてゐるが物資の交流が自由になればかゝる農業經營は一たまりもないであらう。従つて産業と貿易に依存する他、途はないと考へてゐると答へた。リ大佐は現在の農業國は段々

東海北陸連絡調整事務局

0632

工業化されて段々古い産業國を壓迫して来ることは明かであらう。として日本の工業化に首をかがげている様子であつた。日本の人口増加率、産見制限、知識状態等につきつても質問があつた。

デュモン大佐は將來の対日講和条約には日本の人口の捌け口を考へなければならぬといふ口をばさんだ。高本官のシベリヤ抑留當時の状況、ソ連、共産主義吹き込み、その影響等も聞かされた。デユ大佐は共産黨分子が舞鶴、列車内、郷里とニヶ所に待ち受け、組織的に歸還者の陣營引込工作をするのでなるべく彼等と接觸、機会を与へない様速に外出家族の群の中に入らしてまう様に取計はせてゐると説明した。本官はリ大佐の希望によつて英語を話す二十才前後

東海北陸連絡調整事務局

0633

の学生男女各二名を同伴し午後再び會談に赴りて之を傍聴した。現在の齒科教育状況、男女共學に對する感想、將來の希望職業、結婚觀、子供は何人位か理想かなどについて話が交はされた。

東海北陸連絡調整事務局

0634

中央

地

地

京都連絡調整事務局

昭和二十三年十二月二十九日

京都連絡調整事務局

局長 武内龍次

連絡調整
中
24.1.4
文書

0635

中區、四區連絡調整事務局長 宛電報字

合第七八號

軍團幹部の中區、四區地區視察に關する件
中區、四區の第一軍團管下輸入に伴い、一月初旬末に軍團幹部が實地區を視察する豫定（この點部外秘）であるからお含みまで。なお、その際實地區及び各府縣の政治、經濟、文化等の概観を簡單な英文資料として提出すること適當と思われ念のため。
本電宛先 中區、四區連絡
中央へ轉報した

110.0.2-1

④

110



RA'-0001

0350

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

陸海軍大臣如第2号 京都25号

陸海軍大臣如第2号

外務省

第一軍司令官京阪神視察に當る件
陸海軍視察事務局長兼京都連調事務局長
あて電報第五号転電

第一軍司令官ニ三日夜陸海軍二十三日夜
朝神ヤ着神ヤベースのフーリア大佐の計
下、以て貿易博覧会視察次いで大阪京
都視察京都には二十五日朝知事及び
市長に面会し互に希望、時内等け外
一軍団参謀部よりトシ大佐より連

0636

終ある筈

陸海軍外務大臣、大臣より大阪神ヤ、転電
ありたじ(転電済両信班)

陸海軍連地大臣、陸海軍視察事務局長、連地事務局長
連地局長、局長、政次、連地、電文、宛

0637

外務省

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RA'-0001

0351

RA'-0001

0352

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

横濱連絡調整事務局

極力之を抑へている。自分の見通しでは判決の下つた事件のレイ
 ーが八、九月も後れているが之をスピード・アップし今春迄には何
 とか之を片付け死刑の判決の下つた事件は今夏迄にSCAPの方の最
 終裁決を得て夏中に歸國したい。實はレイユイが済み確定した判決
 も終戦直後と此の頃との間には刑の量定が均衡のとれていない點があ
 るので最う一度再レイユイして是正しようといふ考があるが自分の
 離任迄にはそこ迄は手がかぬと思ふ。
 尙自分が華府滞在中自分の愛敬するアイケルパーカー中將に会い度
 いと思つたが同中將は日本の爲各方面に講演旅行中で乍残念面會出来
 なかつた。云々

0639

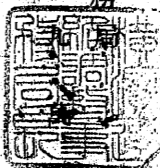
横濱連絡調整事務局

華府に於ける法務官會議に出席し一月三日歸任した第八軍法務部長
 ブラウン中佐に七日面會の際自分に對する内話左の通り
 自分が今度歸國して見て感じた事は終戦直後に強く感じられた米國
 民の一部にあつた對日皮感が頗る薄らいだ事此の様な事情にも顧り
 み戦犯裁判は出来る丈け早く切り上げようとしている次第である。
 横濱に關しては戦犯裁判完決迄には四月迄かかるといふ論もあるが、

第八軍法務部長内話の件

連絡調整中央事務局
長官朝海 浩一郎 殿

横濱連絡調整事務
局長鈴木 木



0638

140

濱連機密本第十六號
昭和二十四年一月七日

郵便

記録簿

A'1.0.0.2-1
3

待同地方課

秘

京連調第二六號

昭和二十四年一月十七日

京都連絡調整事務局

局長 武内 龍次



連絡調整
中央事務局
24.1.22
文書係

363

0640

幸便

朝海 長官 殿

中露各縣の旅行報告の件

今般中國及び四國地方の第一軍團管下編入に伴う第一軍團軍政部長以下一行の中國地方視察に同行し、一月九日より十三日まで、鳥取、島根、山口、廣島及び岡山の順序をもつて、これら各縣を視察した。その模様を左の通り報告する。

要再回地方課

1. 一行は第一軍團軍政部長以下各課長並に A.G. G.1. G.2. G.3. G.4 Signal Corps 等よりの代表より成り、鳥取よりは中國地方軍軍政部長シユナイダー大佐以下幹部が参加した。
2. 各地における視察の打合せ等の要領は次の通り。

1. 先づ知事、縣廳各部長、市長、その儘日本官廳、代表等に對し、インズ大佐より挨拶があつた。その要旨は「今や占領軍軍政の目的は平和的友好的なる日本の再建にあり。この點において日本側諸官廳との間に、完全なる一致する次第であるから、各地軍政部長と日本側官廳との間には、完全なる協力が行われることを期待すべきである。この二、三年の間、日本の政治、文化、社會面において相當の民主化及び進歩が得られたが、今や最も重大な問題は、經濟の再建である。これがたのには食糧の供出、配給、統制の遂行、完全なる徴税による財政の確立耐乏生活による輸出の強化等が強く要請せられる次第であり、今後とも日本側と協力して行きたいと考へている。今般地方が第一軍團管下に編入されたので、諸官に親しく面接し、呢懇になるために來訪したが、今後万一縣またわ地方軍政部長との間に解決困難な問題等が出來た場合には、自分の方へお報らせありたい。」
2. 右挨拶の後一回は各専門に分れ、軍團、地方各軍政部の當該係官と日本側當該方面代表との間にそれぞれ専門的な會談が行われたが、インズ大佐はシユナイダー大佐、本官及び當該地連調官同席の上で、

RA'-0001

0353

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

知事及び市長と懇談を遂げた。各知事及び市長等の發言には、地方事情により様々であつたが、地方財政、共產黨及び朝鮮人對策、食糧供出、納税問題等が主な話題であつた。

3 右會談后軍團及び地方軍政部と縣軍政部との間の全体會談が行われ、縣軍政部長及び各課長から所管業務について報告を行い、バインズ大佐より質問注意等があつた。本會談には本官及び管轄地區連調官が先方の了解を得て出席した。その議題は毎週の第一軍團の課長會議の議事の模様等により大体想像される通りであるが、場所により特殊の問題も提出せられ、得るところが少くなかつた。第一軍團では元々一〇〇の徵税目標の達成が第一のプライオリテイの問題であることが強調せられ、納税督勵チームの強化、脱税者の處罰の方法が論議された。詳細は各地連調官等からも報告があると思われるから省略する。

右全体會議の後、米軍側では更に各種の會議が行われたが、本官は知事、市長及び連調官と別に會談して現地事情の聴取に努めた。

右の外各縣軍政チーム司令官とそれれ會談して、連調駐在官を十分に利用するとともに、適當なる援助を與えられたき旨を申込んだが、各縣ともいすれも駐在官の任務を充分了解し、その業務振りにつき添足の意を表していた。各地それぞれ特殊の困難があり、特に鳥取、島根の兩地においては、住宅及び事務所の點等について、未だ多大の困難があるにかゝわらず、いすれもその中にあつて苦心努力している。状況には、多大の印象を受けた。山口においては軍政官は駐在官事務所の増員の希望について述べるところがあつた。岡山における、状況は軍政部、縣、市ともいすれも駐在官の業務を高く評可している模様であつた。

これらの點については中國事務局よりも報告あること、思われますが、本官の得たる印象何等御参考まで。

寫送付先 中國連調

0641

RA'-0001

0354

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan